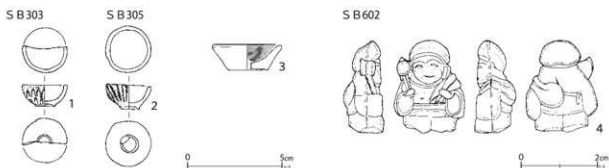


番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	造構	備考	図版
62	磁器	灰落し	(4.9)	7.1	4.7	K	75	良好	白	SB303	肥前系 外面施軸・染付	40-4
63	陶器	坏	6.0	3.3	2.7	IK	95	良好	灰	SB303	京都信楽系 施軸	
64	陶器	土瓶	(7.2)	[1.4]	—	HIK	5	良好	灰	SB303	外面鉄軸	
65	磁器	碗	10.7	5.2	5.8	K	75	良好	白	SB304	肥前系 施軸・染付	
66	磁器	碗	(9.7)	4.8	(3.5)	K	30	良好	白	SB304	瀬戸美濃系 施軸・染付	
67	陶器	灯明皿	(9.6)	2.4	3.5	HIK	70	良好	灰白	SB304	瀬戸美濃系 柿軸	
68	磁器	蓋	4.3	3.2	10.1	HIK	95	良好	白	SB305	肥前系 施軸・染付	
69	磁器	蓋	3.7	2.8	9.5	K	90	良好	白	SB305	肥前系 施軸・染付 高台砂付着	
70	磁器	碗	(11.1)	6.9	4.7	K	40	良好	灰白	SB305	肥前系 施軸・染付	
71	磁器	碗	—	[1.4]	(4.0)	K	30	良好	白	SB305	肥前系 施軸	
72	磁器	碗	(7.9)	[3.7]	—	K	20	良好	白	SB305	肥前系 施軸・染付	40-5
73	磁器	碗	—	[0.9]	—	HIK	5	普通	にぶい・黄橙	SB305	津州窯系 施軸 内面赤絵	
74	陶器	灯明皿	9.7	1.8	5.3	IK	95	良好	灰白	SB305	瀬戸美濃系 柿軸	
75	磁器	皿	(17.6)	2.7	(10.2)	K	10	良好	白	SB305	肥前系 施軸・染付	
76	陶器	壺	—	[6.1]	—	BHK	5	良好	にぶい・赤褐	SB305	常滑系	
77	土師質土器	火鉢・小	(19.4)	[4.2]	—	HIK	20	普通	赤橙	SB305	体部ヨコケズリ	
78	磁器	皿	—	[3.0]	13.0	K	45	良好	白	SB305	肥前系 施軸・染付 高台内「富貴長春」銘 ハリ支痕 4	
79	陶器	瓶	—	[8.4]	—	IK	10	良好	にぶい・橙	SB305	備前系	
80	土師質土器	焼塩壺	—	[5.7]	(5.7)	AHK	70	普通	にぶい・橙	SB305	口ロ成形成 底部糸切痕	
81	磁器	碗	(11.8)	[5.2]	—	HIK	10	良好	灰白	SB306	肥前系 施軸 (外面青磁軸)	40-7
82	陶器	こわ鉢	(30.0)	[12.2]	—	IK	20	良好	灰白	SB306	瀬戸美濃系 灰軸 緑軸流掛	
83	磁器	碗	(11.4)	[3.8]	—	HIK	15	良好	灰白	SB307a	肥前系 施軸 (外面青磁軸)	
84	磁器	碗	—	[2.3]	(5.0)	K	40	良好	灰白	SB307a	肥前系 施軸 (外面青磁軸)	
85	磁器	碗	8.5	5.4	3.2	K	65	良好	白	SB307a	肥前系 施軸・染付	
86	磁器	碗	(7.8)	3.9	2.5	HIK	55	良好	白	SB307a	肥前系 施軸・染付	
87	磁器	坏	—	[1.2]	—	K	5	良好	白	SB307a	中国景德鎮窯系 施軸・染付	
88	磁器	皿	—	[2.1]	—	K	5	良好	白	SB307a	施軸	
89	磁器	皿	(11.3)	2.6	(5.6)	K	45	良好	白	SB307a	肥前系 施軸・染付	
90	磁器	皿	—	[2.2]	4.8	HIK	55	良好	白	SB307a	肥前系 施軸・染付	
91	磁器	碗	—	[0.9]	—	K	5	良好	白	SB307a	肥前系 施軸・染付 高台内釘書「角」	73-3
92	陶器	平碗	(23.8)	[4.4]	—	IK	5	良好	灰白	SB307a	古瀬戸 灰軸 15C	
93	陶器	碗	—	[2.8]	4.8	IK	40	良好	灰黄	SB307a	肥前系 灰軸 (京焼風碗)	
94	陶器	天目茶碗	(10.8)	[5.4]	—	EIK	40	良好	灰白	SB307a	瀬戸美濃系 鉄軸	
95	陶器	折縁皿	(12.6)	[2.0]	—	HIK	5	良好	灰黄	SB307a	瀬戸美濃系 内面上位へ口縁部灰軸	
96	陶器	皿	11.6	2.6	6.4	HIK	55	良好	灰白	SB307a	瀬戸美濃系 長石軸 口縁部破損後煤付着 (志野)	
97	陶器	皿	—	[1.7]	6.3	HIK	80	良好	灰白	SB307a	瀬戸美濃系 内面長石軸 蛇の目状軸刺ぎ 除刻菊花文	
98	陶器	皿	—	[1.8]	6.0	HIK	80	良好	灰白	SB307a	瀬戸美濃系 内面長石軸 蛇の目状軸刺ぎ 除刻菊花文	
99	陶器	皿	—	[1.9]	5.8	HIK	60	良好	灰黄	SB307a	瀬戸美濃系 灰軸 内面蛇の目状軸刺ぎ	
100	陶器	鉢・小	(9.6)	8.0	(8.4)	—	45	良好	灰白	SB307a	京都系 外面色絵盛土軸	40-12
101	陶器	植木鉢	(9.6)	6.1	4.6	BHK	70	良好	灰白	SB307a	瀬戸美濃系 灰軸 底部穿孔	
102	陶器	鉢鉢	(19.6)	[5.5]	—	EIK	15	良好	赤	SB307a	堺明石系 内面書目 外面ケズリ後ナデ	
103	陶器	徳利	3.3	[7.8]	—	EIK	90	良好	にぶい・赤褐	SB307a	緑軸流掛	
104	陶器	壺	—	[10.0]	—	HIK	5	良好	にぶい・赤褐	SB307a	常滑 外面自然軸	
105	土師質土器	器台	(10.4)	3.4	(6.1)	AHK	25	普通	橙	SB307a	胎土粉質で精良	
106	土師質土器	火鉢	(19.0)	7.7	(13.6)	CHK	45	普通	橙	SB307a	砂目底 体部下位ケズリ	
107	瓦質土器	火鉢	(16.5)	8.0	(12.4)	CHK	30	普通	灰黄	SB307a	体部下位へ底部回転ヘラケズリ 体部下位黒色化	
108	瓦質土器	煙炉	(31.6)	[5.3]	—	CHK	20	普通	内側黒灰	SB307a	外面煤付着 意部上に突帯	
109	土師質土器	燈塔	(31.0)	5.2	(33.2)	CHK	25	普通	にぶい・黄橙	SB307a	外面煤付着	
110	土師質土器	燈塔	(34.8)	[6.2]	(35.2)	CHK	30	普通	にぶい・黄橙	SB307a	外面煤付着	

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
111	かわらけ	小皿	(5.5)	1.8	3.8	CEGH	80	普通	にぶい橙	SB307a	底部糸切痕 胎土砂質	41-1
112	瓦質土器	十徳	縦17.7 横9.8	高[4.8]		HIK	10	普通	灰白	SB307a	把手部欠失	
113	瓦質土器	焙烙	縦7.6 横9.6			HIK	5	普通	浅黄橙	SB307a	内面刻印「大極上」	73-4
114	磁器	碗	—	[4.5]	(4.2)	K	20	良好	灰白	SB307b	肥前系 内面施軸・染付 外面青磁軸	
115	磁器	碗	(7.5)	4.1	2.7	K	55	良好	白	SB307b	肥前系 施軸・染付	
116	磁器	坏	(7.4)	3.8	(2.8)	IK	20	良好	白	SB307b	肥前系 施軸 外面色絵 煤付着	41-2
117	磁器	皿	(12.8)	[2.2]	—	K	15	良好	白	SB307b	肥前系 施軸 内面染付	
118	磁器	碗	—	[1.1]	3.5	K	50	良好	白	SB307b	肥前系 施軸	
119	陶器	蓋	—	[1.3]	(9.0)	EK	25	良好	にぶい黄	SB307b	志戸呂系 外面鉄軸 最大径(11.0)	41-3
120	陶器	碗	(8.8)	5.0	(3.4)	HIK	50	良好	灰白	SB307b	京都信楽系 施軸 外面鉄絵	
121	陶器	碗	(8.7)	5.2	3.1	K	30	良好	灰白	SB307b	京都信楽系 施軸 外面鉄絵	
122	磁器	坏	(7.9)	3.3	2.6	—	25	良好	白	SB309	肥前系 施軸・上絵付	41-4
123	磁器	猪口	(6.7)	5.9	(5.1)	—	40	良好	灰白	SB309	肥前系 施軸 外面染付	
124	陶器	水指か	(16.0)	[6.7]	—	HIK	10	良好	灰白	SB309	瀬戸美濃系 灰軸 口縁部露胎	
125	陶器	皿	27.4	6.5	12.4	IK	90	良好	灰白	SB309	瀬戸美濃系 灰軸 外面須臾絵 内面目跡 5	41-5
126	瓦質土器	火消壺	(17.5)	[19.0]	—	CHK	30	普通	灰黄褐色	SB309	外面ミガキ 口縁部内面煤付着	41-6
127	瓦質土器	火鉢	30.3	[8.7]	—	CHK	20	普通	にぶい黄橙	SB309	外面菊花文スタンピング 菊花文内に塗布物痕跡 口縁部外面黒影 内面煤付着	
128	磁器	碗	(7.3)	5.8	3.8	K	75	良好	白	SB310	肥前系 施軸・染付	
129	磁器	皿	5.8	1.9	3.4	K	85	良好	白	SB310	肥前系 施軸 内面染付	
130	陶器	壺	11.5	[5.8]	—	HIK	15	良好	にぶい黄橙	SB310	瀬戸美濃系 鉄軸(四耳意)	
131	陶器	描鉢	縦4.8 横9.1	高[4.7]		CHK	5	良好	にぶい黄橙	SB310	志戸呂系	41-7
132	磁器	瓶	2.1	[7.8]	—	K	45	良好	灰白	SB310	肥前系 外面施軸 被熱	41-8
133	磁器	碗	(8.8)	6.0	(4.2)	HIK	40	良好	灰白	SB311	肥前系 施軸 外面染付	
134	陶器	碗	—	[1.0]	—	E	40	良好	灰白	SB311	肥前系 内面施軸・鉄絵 高台内刻印「清水」	
135	施軸土器	栗壺	5.0	2.0	3.0	IK	100	良好	橙	SB311	底部糸切痕(左) 透明釉 志忘て煤付着	
136	磁器	碗	(9.0)	4.6	(4.2)	—	50	良好	白	SB313	肥前系 施軸 外面染付	
137	磁器	碗	(7.6)	6.5	3.9	—	60	良好	白	SB313	瀬戸美濃系 施軸・染付	
138	磁器	皿	(19.0)	3.0	(12.2)	HIK	50	良好	灰白	SB313	肥前系 施軸・染付 高台内ハリ支痕 3	
139	陶器	灯明皿	(9.6)	1.9	(4.5)	AEK	40	良好	灰白	SB313	瀬戸美濃系 柿軸	
140	陶器	灯明皿	9.2	2.2	4.2	EIK	60	良好	灰白	SB313	瀬戸美濃系 柿軸 口縁至みあり	
141	陶器	灯明皿	9.5	2.1	4.4	—	90	良好	黄灰	SB313	瀬戸美濃系 柿軸	
142	陶器	灯明皿	(10.6)	1.7	(4.0)	IK	20	良好	灰白	SB313	瀬戸美濃系 柿軸	
143	陶器	灯明皿	10.1	2.1	4.8	HIK	55	良好	灰白	SB313	瀬戸美濃系 柿軸	
144	陶器	灯明皿	10.2	1.9	4.5	HIK	95	良好	灰白	SB313	瀬戸美濃系 柿軸	
145	陶器	灯明皿	10.0	1.9	4.0	IK	50	良好	灰白	SB313	瀬戸美濃系 柿軸	
146	陶器	灯明皿	(10.2)	1.9	(5.0)	AIK	15	良好	灰白	SB313	瀬戸美濃系 柿軸	
147	陶器	灯明皿	8.3	1.5	(3.0)	K	40	良好	灰白	SB313	京都信楽系 施軸 内面磨目・ビン痕あり 外面煤付着	
148	陶器	蓋	—	2.7	5.6	HIK	90	良好	淡黄	SB313	外面青緑釉(土脈)	
149	陶器	蓋	—	3.6	5.6	IK	95	良好	にぶい黄橙	SB313	外面施軸・白盛り・鉄絵(土脈)	42-1
150	陶器	土瓶	6.5	—	(10.0)	AIK	60	良好	にぶい黄橙	SB313	外面施軸・白盛り・鉄絵	42-1
151	磁器	碗	(9.2)	[5.5]	—	—	15	普通	白	SB314	肥前系 施軸 外面染付	41-9
152	磁器	碗	8.8	3.9	4.2	—	100	普通	白	SB314	肥前系 施軸 外面染付	42-2
153	磁器	碗	8.2	5.9	3.2	—	100	普通	白	SB314	肥前系 施軸・染付	
154	磁器	碗	11.2	5.7	6.0	K	75	普通	白	SB314	肥前系 施軸・染付	
155	磁器	碗	7.1	5.5	4.0	—	100	普通	白	SB314	肥前系 施軸・染付 被熱	
156	磁器	碗	(6.8)	[4.0]	—	I	30	良好	灰白	SB314	肥前系 施軸・染付 被熱	
157	磁器	碗	(9.4)	4.7	(3.8)	I	45	良好	灰白	SB314	瀬戸美濃系 施軸・染付	
158	磁器	碗	9.4	4.7	3.9	I	55	良好	灰白	SB314	瀬戸美濃系 施軸・染付 被熱	
159	磁器	碗	7.9	6.5	(4.0)	I	40	良好	灰白	SB314	瀬戸美濃系 施軸 外面染付	
160	磁器	坏	6.6	3.3	2.5	IK	100	良好	灰白	SB314	肥前系 施軸 外面染付 被熱	
161	磁器	坏	6.8	3.4	2.8	I	100	良好	灰白	SB314	肥前系 施軸 外面染付 被熱	

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
162	磁器	坏	(7.2)	3.1	(2.0)	I	45	良好	灰白	SB314	肥前系 施軸 外面染付	
163	磁器	坏	(7.6)	[3.3]	—	IK	30	良好	灰白	SB314	肥前系 施軸 外面土絵付(金)	42-3
164	磁器	皿	13.4	3.4	9.1	I	95	良好	灰白	SB314	肥前系 施軸・染付	
165	磁器	皿	13.8	3.5	9.1	I	100	良好	灰白	SB314	肥前系 施軸・染付(「とら屋」銘) 被熱	42-4, 5
166	磁器	皿	(20.8)	2.6	(11.9)	—	35	良好	白	SB314	肥前系 施軸 内面染付 高台内ハリ支板	
167	磁器	皿	(28.8)	4.6	16.6	K	55	普通	灰白	SB314	肥前系 施軸 内面染付 高台内ハリ支板 4 遺存 高台内「富貴長春」銘	
168	磁器	皿	21.2	2.4	12.5	—	95	良好	白	SB314	肥前系 施軸 内面染付 高台内ハリ支板 3	
169	磁器	香炉	(13.9)	7.7	5.2	IK	65	良好	白	SB314	肥前系 外面施軸・染付	
170	磁器	香炉	14.2	6.8	5.1	K	90	良好	白	SB314	肥前系 施軸(外面青磁軸)	42-6
171	磁器	壺	—	[7.7]	(9.6)	HIK	20	良好	灰白	SB314	肥前系 施軸	42-8
172	磁器	水注	縦 [2.9]	横 [8.2]	—	—	—	良好	白	SB314	肥前系 施軸 把手	42-7
173	磁器	蓋	—	2.1	6.0	K	85	良好	白	SB314	瀬戸美濃系 施軸 外面染付	
174	磁器	皿	—	[1.8]	4.3	IK	50	良好	灰白	SB314	肥前系 灰軸 内外面目跡各 4(胎土目)	42-9
175	陶器	皿	(11.9)	2.5	5.0	—	90	良好	灰白	SB314	瀬戸美濃系 灰軸(ヒゲ皿)	
176	陶器	碗	(9.0)	4.9	(9.0)	K	40	良好	灰白	SB314	京都信楽系 透明軸(貫入)	
177	陶器	灯明皿	10.4	2.1	4.2	K	85	良好	灰白	SB314	瀬戸美濃系 柿軸 内面直焼痕	
178	陶器	灯明皿	9.7	2.0	4.4	HIK	100	良好	灰白	SB314	瀬戸美濃系 柿軸 直焼痕	
179	陶器	灯明皿	10.2	2.1	4.2	K	95	良好	楊灰	SB314	瀬戸美濃系 柿軸	
180	陶器	灯明皿	10.1	1.7	4.6	IK	100	良好	灰白	SB314	瀬戸美濃系 柿軸	
181	陶器	灯明皿	9.9	1.9	4.4	HIK	100	良好	灰白	SB314	瀬戸美濃系 柿軸・重焼痕	
182	陶器	灯明皿	(9.7)	2.0	4.6	—	90	良好	灰白	SB314	瀬戸美濃系 柿軸	
183	陶器	香炉	(7.8)	3.9	(5.2)	HIK	35	良好	灰白	SB314	瀬戸美濃系 外面灰軸	
184	陶器	香炉	(8.1)	7.7	(9.8)	EI	35	良好	灰白	SB314	瀬戸美濃系 外面灰軸・スタンプ文 被熱	
185	陶器	香炉	(10.8)	8.1	(10.2)	HIK	30	良好	黄灰	SB314	京都信楽系 白化粧 施軸 口縁部緑軸	42-10
186	陶器	香炉	(10.6)	[7.9]	—	HIK	45	良好	にぶい・橙	SB314	京都信楽系 外面白化粧・施軸 口縁部緑軸・二次叩打痕	
187	陶器	水注	(10.4)	[8.2]	—	K	20	良好	灰白	SB314	瀬戸美濃系 外面灰軸 摺輪 被熱	
188	陶器	片口鉢	(18.4)	11.9	9.8	IK	75	良好	楊灰	SB314	瀬戸美濃系 灰軸 内面目跡 5 墨書	42-11 73-5
189	陶器	播鉢	38.0	15.2	15.7	DEIK	75	良好	浅黄橙	SB314	備前系か 内面播目	
190	陶器	播鉢	34.7	13.5	16.0	DHIK	75	良好	赤橙	SB314	堺明石系 砂目底 内面播目	
191	陶器	播鉢	(29.6)	[9.9]	—	I	20	良好	灰白	SB314	益子系 柿軸 内面播目	
192	陶器	水鉢	(22.8)	[14.1]	(16.8)	DHIK	35	良好	灰白	SB314	瀬戸美濃系 灰軸 外面緑軸掛分・施文	
193	陶器	瓶掛	(22.4)	[17.4]	(17.8)	IK	30	良好	灰白	SB314	瀬戸美濃系 灰軸 内面拭き取り 目跡 1 把手 1 遺存 墨書	42-12
194	陶器	甕	—	[8.6]	17.0	HIK	20	良好	灰白	SB314	瀬戸美濃系 柿軸 内底面・高台端部目跡各 6 墨書	42-13 73-6
195	陶器	花生	(8.0)	[6.0]	—	IK	25	良好	灰白	SB314	瀬戸美濃系 灰軸	
196	陶器	甕	(22.2)	18.9	15.4	IK	90	良好	灰白	SB314	瀬戸美濃系 柿軸 外面鉄軸流掛 内面目跡 5 墨書	42-14 73-7
197	陶器	土瓶	(9.0)	15.9	8.3	IK	55	良好	灰白	SB314	京都信楽系 施軸 外面鉄軸・呉須絵	42-15
198	土師質土器	火消盎	27.6	26.7	(26.5)	AK	40	普通	浅黄橙	SB314	底部シワ状痕 内面に火害状痕 胎土粉質	43-4
199	土師質土器	焙烙	33.4	7.0	34.1	CF	90	普通	浅黄橙	SB314	底部シワ状痕 底内面刻印 外面煤付着	43-4
200	土師質土器	焙烙	35.7	7.0	36.7	CFHIK	80	普通	灰白	SB314	底部シワ状痕 外面下位ケズリ 煤付着	43-4
201	かわらけ	小皿	(7.8)	1.5	(3.7)	CIK	35	普通	橙	SB314	底部系切痕 胎土やや砂質	
202	磁器	碗	(9.3)	5.2	3.5	IK	65	良好	灰白	SB601	肥前系 施軸 外面染付	
203	磁器	碗	(9.5)	5.2	3.6	K	40	良好	白	SB601	肥前系 施軸・染付	
204	磁器	碗	(8.3)	3.9	(3.2)	K	30	良好	白	SB601	肥前系 施軸・染付	
205	磁器	碗	13.9	7.0	(5.0)	K	40	良好	白	SB601	肥前系 施軸 外面染付	
206	磁器	碗	(7.8)	[3.6]	—	HIK	25	良好	白	SB601	瀬戸美濃系 施軸・染付	
207	磁器	坏	7.1	3.5	2.2	HIK	85	良好	灰白	SB601	肥前系 施軸	
208	陶器	灯明皿	8.8	2.1	4.0	IK	100	良好	にぶい・黄橙	SB601	瀬戸美濃系 柿軸	
209	陶器	碗	(9.8)	[4.1]	—	IK	20	良好	灰白	SB601	京都信楽系 施軸 外面鉄絵	
210	陶器	鉢	—	[9.6]	(14.0)	HIK	20	良好	にぶい・赤橙	SB601	肥前系 刷毛目軸 高台に脚状の突起	43-5

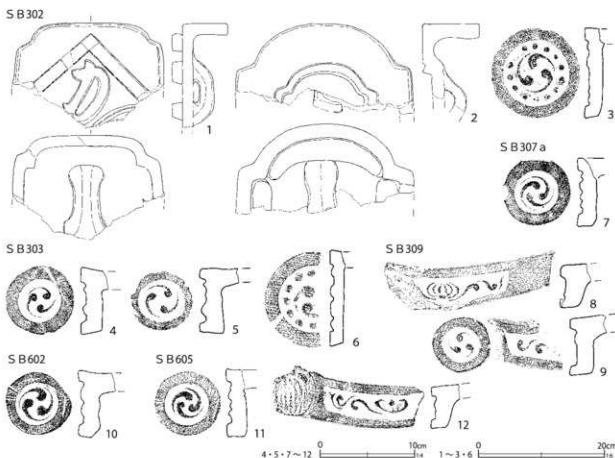
番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
211	陶器	段重	(10.3)	3.9	(9.6)	H1K	20	良好	灰白	SB601	京都信楽系 外面灰軸・鉄絵	43-6
212	陶器	鍋	(23.0)	[8.4]	—	E1K	15	良好	にぶい・黄褐色	SB601	松岡系 灰軸	43-7
213	陶器	重燗	(5.1)	4.2	4.0	H1K	55	良好	灰白	SB601	瀬戸美濃系 鉄軸 底部糸切痕	
214	陶器	蓋	—	3.2	(6.3)	IK	30	良好	灰白	SB601	外面青緑軸 最大径 (8.8)	
215	陶器	蓋	—	[1.0]	4.6	—	90	良好	灰	SB601	萬古系 側面2孔	
216	陶器	碗	9.1	5.3	3.2	K	95	良好	灰白	SB601	京都信楽系 灰軸 外面色絵	43-8
217	陶器	碗	(9.5)	6.0	3.3	IK	70	良好	灰白	SB601	京都信楽系 灰軸 外面鉄絵	44-1
218	陶器	碗	(9.5)	5.3	3.9	IK	65	良好	灰白	SB601	瀬戸美濃系 灰軸 外面鉄絵	44-2
219	陶器	碗	(10.0)	5.2	4.2	IK	30	良好	灰白	SB601	瀬戸美濃系 灰軸 外面鉄絵	44-3
220	陶器	碗	(9.5)	5.0	(3.8)	IK	45	良好	灰白	SB601	瀬戸美濃系 灰軸 外面鉄絵	44-4
221	陶器	碗	(10.0)	6.0	4.0	IK	70	良好	灰白	SB601	瀬戸美濃系 灰軸 外面呉須絵	44-5
222	陶器	碗	(9.6)	5.2	4.0	IK	70	良好	灰白	SB601	瀬戸美濃系 灰軸	44-6
223	陶器	碗	(10.4)	5.9	4.3	IK	45	良好	灰白	SB601	瀬戸美濃系 灰軸	44-7
224	陶器	香炉	9.4	4.8	5.3	H1K	85	良好	灰白	SB601	瀬戸美濃系 外面灰軸 高台内墨書	45-1 73-8
225	陶器	碗	9.9	5.8	4.6	H1K	80	良好	灰白	SB601	瀬戸美濃系 灰軸 外面下位鉄軸 高台登付部に付着物	44-8
226	陶器	碗	9.8	5.7	4.6	IK	80	良好	灰白	SB601	瀬戸美濃系 灰軸 外面下位鉄軸 高台登付部に付着物	44-9
227	陶器	碗	9.6	6.0	4.7	K	90	良好	灰白	SB601	瀬戸美濃系 灰軸 外面下位鉄軸	44-10
228	陶器	碗	(9.2)	6.2	4.8	IK	55	良好	灰軸	SB601	瀬戸美濃系 灰軸 外面下位鉄軸 高台登付部に付着物	44-11
229	陶器	皿	12.1	2.7	7.1	K	90	良好	灰白	SB601	瀬戸美濃系 施軸 内面摺絵 ビン痕3あり	44-12
230	陶器	皿	11.5	2.8	6.8	K	100	良好	灰白	SB601	瀬戸美濃系 灰軸 内面摺絵	44-13
231	陶器	皿	12.5	2.8	7.6	H1K	95	良好	灰白	SB601	瀬戸美濃系 灰軸 内面摺絵 ビン痕3	44-14
232	陶器	皿	12.5	2.8	7.3	H1K	85	良好	灰白	SB601	瀬戸美濃系 灰軸 内面摺絵 ビン痕3	44-15
233	陶器	鉢	21.6	6.8	7.4	IK	95	良好	灰白	SB601	瀬戸美濃系 灰軸 内面蛇の目状軸刺ぎ	45-2
234	陶器	鉢	20.8	6.7	7.2	H1K	95	良好	灰白	SB601	瀬戸美濃系 灰軸 内面蛇の目状軸刺ぎ	45-3
235	陶器	鉢	(16.6)	4.0	6.0	IK	45	良好	灰白	SB601	瀬戸美濃系 灰軸 内面蛇の目状軸刺ぎ	45-4
236	瓦質土器	火鉢	(31.0)	13.5	(27.0)	CH1K	35	普通	にぶい・黄褐色	SB601	内面煤付着 脚部焼成前穿孔	45-5
237	磁器	碗	8.4	4.8	3.3	K	70	良好	白	SB602	肥前系 施軸・染付	
238	磁器	碗	7.0	5.2	3.4	K	70	良好	白	SB602	肥前系 施軸・染付	
239	磁器	蓋	(4.6)	2.6	(8.8)	H1K	30	良好	灰白	SB602	東側下部基礎 肥前系 施軸・染付 被熱	
240	磁器	碗	(11.0)	[5.2]	—	H1K	10	良好	白	SB602	肥前系 施軸・染付	
241	磁器	皿	13.1	3.0	6.5	K	100	良好	灰白	SB602	肥前系 施軸 内面染付 蛇の目状軸刺ぎ	
242	磁器	徳利	—	[8.8]	4.4	K	95	良好	白	SB602	肥前系 外面施軸・染付	
243	磁器	水漬	横7.0 縦4.8 高3.2	—	—	H1K	50	良好	白	SB602	肥前系 外面施軸・染付	45-6
244	磁器	香炉	(6.0)	[4.8]	—	HK	15	良好	白	SB602	肥前系 外面青緑軸・染付	
245	陶器	香炉	11.2	8.0	6.3	K	55	良好	灰白	SB602	東側下部基礎 肥前系 外面青緑軸	
246	陶器	徳利	—	[7.6]	—	H1	75	良好	灰白	SB602	瀬戸美濃系 鉄軸	
247	陶器	徳利	—	[1.6]	(5.7)	IK	20	良好	にぶい・赤褐色	SB602	備前系 破損部煤付着	45-7
248	陶器	碗	9.6	6.3	5.3	IK	70	良好	灰白	SB602	瀬戸美濃系 灰・鉄軸半分 被熱	
249	陶器	灯明皿	9.7	2.1	4.3	H1K	90	良好	灰白	SB602	東側下部基礎 瀬戸美濃系 柿絵 被熱	
250	陶器	涼奴	—	[7.0]	(9.0)	E1K1	30	良好	白灰	SB602	瀬戸美濃系 外面施軸	45-8
251	陶器	徳利	—	[16.5]	13.5	H1K	70	良好	灰白	SB602	東側下部基礎 瀬戸美濃系 鉄軸 被熱 内底面に鉄釘遺存	45- 10, 11
252	陶器	徳利	(1.8)	[7.2]	—	H1K	25	良好	灰・赤褐色	SB602	東側下部基礎 備前系 体部に凹み 被熱	45-9
253	陶器	徳利	—	[7.5]	(5.8)	H1K	15	良好	灰・赤褐色	SB602	東側下部基礎 備前系 体部に凹み 被熱	45-9
254	磁器	碗	(11.8)	6.5	(6.4)	—	40	普通	灰白	SB605	肥前系 施軸 外面染付 被熱	
255	磁器	皿	(26.0)	6.7	16.4	—	40	良好	白	SB605	SK673 接合 肥前系 施軸 内面染付 焼継痕 同文別個体3以上あり	45-12
256	磁器	皿	(13.8)	3.8	(8.5)	—	20	普通	灰白	SB605	肥前系 施軸 外面染付 被熱	
257	磁器	皿	—	[2.0]	(8.9)	—	15	普通	灰白	SB605	肥前系 施軸・染付 被熱 焼継印	
258	土師質土器	焙烙	32.4	5.5	33.0	CFH	70	普通	灰白	SB605	底部シワ状痕 体部外面・内底面煤付着	



第52図 建物跡出土遺物 (14)

第5表 建物跡出土遺物観察表 (2) (第52図)

番号	種別	器種	幅	長さ	厚さ	重さ	胎土	焼成	色調	遺構	備考	図版
1	磁器	坏	[2.4]	1.1	—	1.7	—	良好	白	SB303	紅环 施軸 外面施文	
2	磁器	坏	2.4	1.3	—	4.1	—	良好	白	SB305	紅环 施軸 外面施文	
3	施軸土器	ミニチュア	(3.6)	(1.4)	—	2.5	—	普通	灰白	SB305	鉢 施軸 内面緑軸 京都系	95-1
4	土製品	人形	1.9	2.4	1.0	4.2	—	良好	灰褐	SB602	大黒 前後合型成形 京都系	95-2



第53図 建物跡出土遺物 (15)

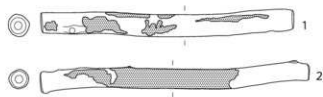
遺物 (第62図1~12) は全て、上層の瓦集中範囲から出土したものである。9・10に示したように、緑軸を施す瀬戸美濃系陶器火鉢、植木鉢

がある。19世紀前葉頃の遺構と考えられる。

第316号基礎状遺構 (第24・119図)

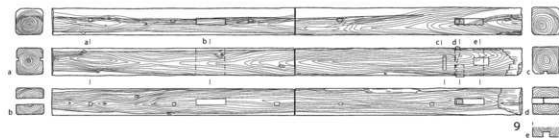
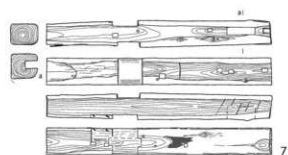
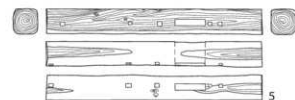
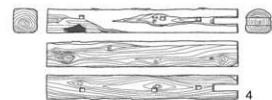
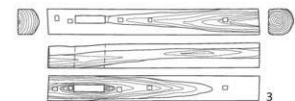
C6-G4グリッドから検出され、第335号土

S B 307 a

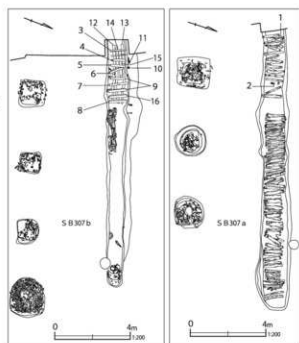


S B 307 b

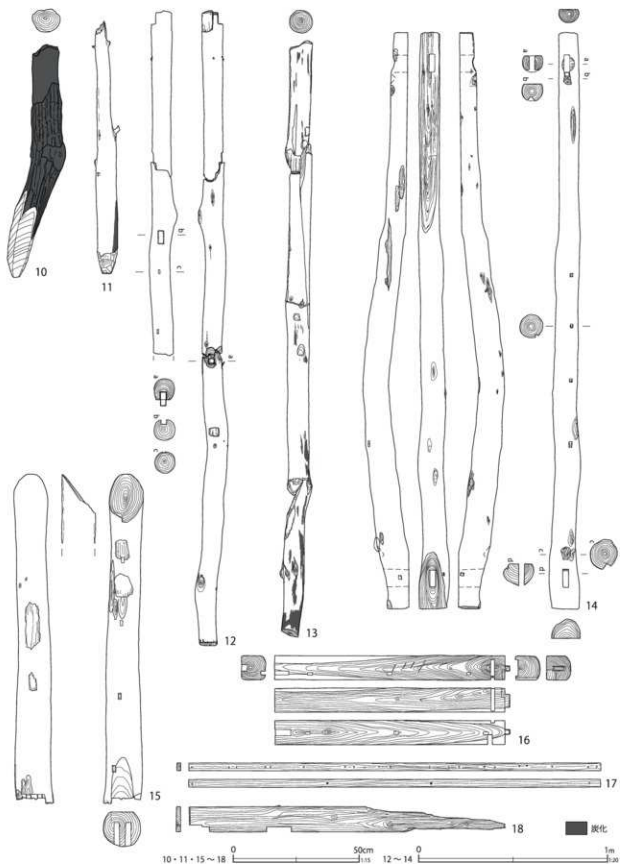
木皮



0 50cm 1:15

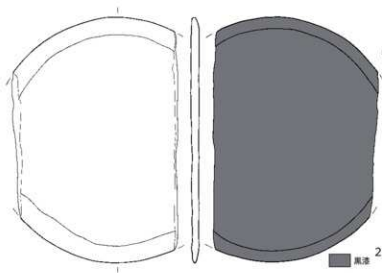


第 54 图 建物跡出土遺物 (16)

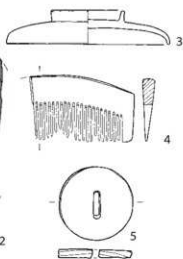


第55図 建物跡出土遺物 (17)

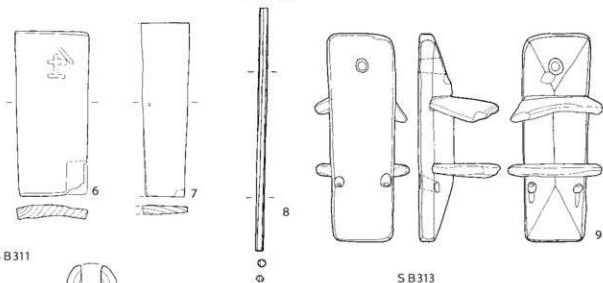
SB 303 SB 306



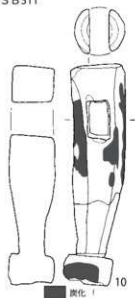
SB 310



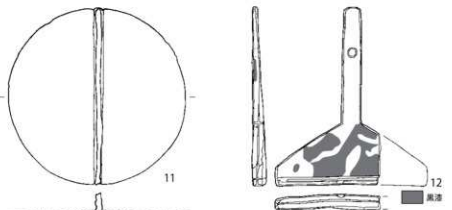
SB 307b



SB 311



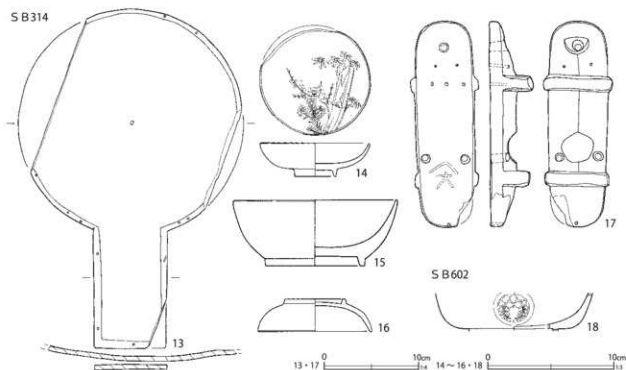
SB 313



0 10cm 13 1-3~5-8-10~12 0 10cm 14 2-6-7-9

第 56 図 建物跡出土遺物 (18)

SB314



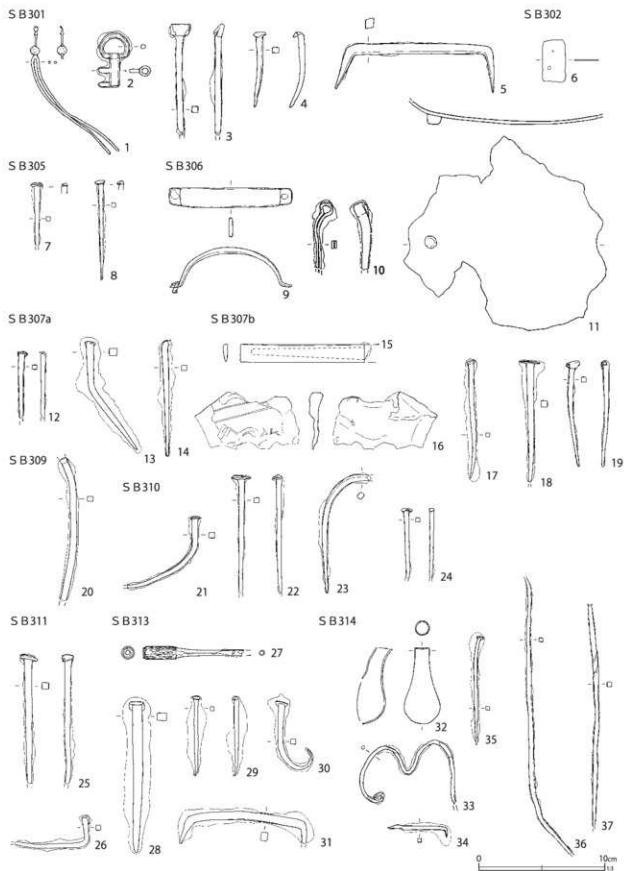
第57図 建物跡出土遺物 (19)

第6表 建物跡出土遺物観察表 (3) (第53図)

番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	高さ	径	胎土	色調	遺構	備考	図版
1	瓦	鬼瓦	8.8	24.1	1.8	[16.6]	—	EIC	—	SB302	屋号「ヤマに「カ」」	98~1
2	瓦	鬼瓦	9.0	28.7	2.3	[14.4]	—	HE	—	SB302		
3	瓦	軒丸瓦	—	—	2.7	—	14.3	AK	灰	SB302	左巻 13 珠	
4	瓦	軒浅瓦	—	—	2.2	—	7.1	AI	灰黄	SB303	右巻 表面光沢あり	
5	瓦	軒浅瓦	[4.1]	—	1.6	—	6.6	CHE	灰	SB303	右巻	
6	瓦	軒丸瓦	—	—	2.1	—	15.1	HIE	灰	SB303	右巻 表面光沢あり	
7	瓦	軒浅瓦	—	—	2.0	—	7.2	EI	暗灰	SB307a	右巻	
8	瓦	軒浅瓦	[3.2]	[17.6]	—	[4.6]	—	EIKC	灰	SB309	表面光沢あり	
9	瓦	軒浅瓦	[3.8]	[13.6]	2.0	[6.4]	5.9	EIG	灰	SB309	左巻 表面光沢あり	
10	瓦	軒浅瓦	[3.9]	—	2.0	—	7.1	C	黄灰	SB602	右巻	
11	瓦	軒浅瓦	—	—	2.1	—	7.2	AEH	黄灰	SB605	右巻 表面光沢あり	
12	瓦	軒浅瓦	[3.3]	[16.0]	1.6	[4.7]	—	HI CA	黄灰	SB605		

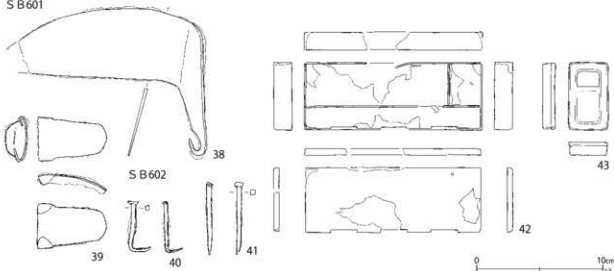
第7表 建物跡出土遺物観察表 (4) (第54・55図)

番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	高さ	底径	遺構	備考	図版
1	木製品	基礎材	99.8	8.8	8.5	—	—	SB307a	丸太 樹皮遺存 両端切断 クリ	
2	木製品	基礎材	106.2	7.7	8.2	—	—	SB307a	丸太 樹皮遺存 両端切断 クリ	
3	木製品	基礎材	84.0	10.0	10.0	—	—	SB307b	柱転用	
4	木製品	基礎材	75.1	9.5	9.5	—	—	SB307b	柱転用	
5	木製品	基礎材	85.5	10.0	10.0	—	—	SB307b	柱転用	
6	木製品	基礎材	98.0	9.5	9.5	—	—	SB307b	柱転用 釘残存 ノコギリ痕	
7	木製品	基礎材	88.7	10.5	10.5	—	—	SB307b	柱転用 釘残存 ノコギリ痕 刃物痕	
8	木製品	基礎材	80.0	10.0	10.0	—	—	SB307b	柱転用	
9	木製品	基礎材	186.0	10.5	10.5	—	—	SB307b	柱転用	
10	木製品	杭	94.5	—	—	13.0	—	SB307b	炭化 樹皮残存 チョウナ痕	
11	木製品	杭	[100.0]	—	—	8.0	—	SB307b	一部炭化 樹皮残存 平釘残存	
12	木製品	基礎材	337.5	—	—	11.0	—	SB307b	角釘残存 マツ属複雑管束亜属	
13	木製品	基礎材	321.0	—	—	12.0	—	SB307b		
14	木製品	基礎材	304.7	—	—	15.5	—	SB307b	炭転用 釘残存 鉋痕 鋳痕	

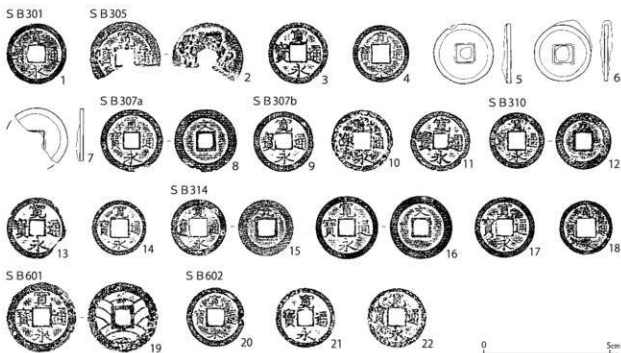


第58图 建物跡出土遺物 (20)

SB601



第59図 建物跡出土遺物(21)



第60図 建物跡出土遺物(22)

番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	径	高さ	底径	遺構	備考	図版
15	木製品	基礎材	130.1	—	—	12.5	—	—	SB307b	柱転用	
16	木製品	基礎材	93.0	9.5	9.5	—	—	—	SB307b	刃物痕	
17	木製品	櫓	163.0	3.0	1.5	—	—	—	SB307b	棒 釘残存 釘穴	
18	木製品	板材	[125.0]	10.0	1.7	—	—	—	SB307b		

第8表 建物跡出土遺物観察表(5) (第56・57図)

番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	径	高さ	底径	遺構	備考	図版
1	木製品	浮子	2.7	—	—	1.7	—	—	SB303	赤漆 黒漆 上下に孔	101-1
2	木製品	曲物	—	—	0.9	26.0	—	—	SB306	藁 外面黒漆	
3	木製品	床板蓋	—	—	つまみ径 (5.6)	12.7	2.7	—	SB310	内外面赤漆	101-2
4	木製品	櫓	[8.1]	5.1	1.0	—	—	—	SB310		
5	木製品	鈎	—	—	0.7	5.8	—	—	SB310		

番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	口径/径	高さ	底径	遺構	備考	図版
6	木製品	桶	17.5	7.8	1.5	—	—	—	SB310	側板 焼印(ヤマに「キ」) 第91表参照	117-1
7	木製品	桶	18.4	[5.1]	1.0	—	—	—	SB310	側板 墨書「くりはし 山本/いせや長二郎殿」(第91表参照)	117-2
8	木製品	箸	19.2	0.7	0.6	—	—	—	SB307b		
9	木製品	下駄	22.0	7.1	—	—	8.5	—	SB307b	陰印下駄 表面にノコギリ痕	
10	木製品	クルリボウ	17.6	4.3	3.8	—	—	—	SB311	根 炭化 方形孔 2.4×1.7cm	
11	木製品	蓋	—	—	—	14.0	2.2	—	SB311		
12	木製品	刷毛	14.2	(12.0)	1.2	—	—	—	SB313	黒漆	101-3
13	木製品	鏡箱	35.9	身幅(23.9)	厚0.5柄幅7.8厚0.5	—	—	—	SB314	下地残存 木釘残存	
14	木製品	漆桶	—	—	—	8.6	2.6	3.3	SB314	内外面赤漆 内面に金で文様	101-4
15	木製品	漆桶	—	—	—	12.8	5.2	7.8	SB314	内面赤漆 外面黒漆 繊維付着	
16	木製品	漆桶蓋	—	つまみ径(4.8)	—	9.0	2.6	—	SB314	内面赤漆 外面黒漆	
17	木製品	下駄	21.7	6.3	—	—	4.6	—	SB314	刺り下駄 焼印	
18	木製品	漆桶	—	—	—	—	[3.0]	—	SB602	内面赤漆 外面黒漆 家紋	

第9表 建物跡出土遺物観察表(6)(第58・59図)

番号	種別	器種	法量	遺構	備考	図版
1	銅製品	簪	長10.1 幅1.2 厚0.2 重5.4	SB301		108-2
2	鉄製品	鏝	長4.2 重11.0	SB301		108-1
3	鉄製品	釘	長[8.6] 幅0.5 厚0.5	SB301		
4	鉄製品	釘	長6.0 幅0.5 厚0.5 重4.2	SB301		
5	鉄製品	鏝	長12.6 幅0.9 厚0.6 重43.6	SB301		
6	銅製品	不明	縦3.3 横1.9 厚0.1 重1.6	SB302		
7	鉄製品	釘	長[4.9] 幅0.4 厚0.4 重4.0	SB305		
8	鉄製品	釘	長7.9 幅0.3 厚0.3 重3.9	SB305		
9	銅製品	把手	縦1.6 横10.1 厚0.3 高3.8 重49.8	SB306		108-2
10	鉄製品	環釘	長[5.3] 幅0.2 厚0.6 重11.4	SB306		
11	鉄製品	鐏	縦[15.4] 横[16.0] 厚0.3 重272.8	SB306	脚1 残存	
12	鉄製品	釘	長[5.2] 幅0.4 厚0.4 重4.2	SB307a		
13	鉄製品	釘	長8.6 幅0.6 厚0.6 重30.3	SB307a		
14	鉄製品	釘	長[9.2] 幅0.4 厚0.4 重11.9	SB307a		
15	銅製品	小柄	長[10.3] 幅1.4 厚最大0.4 重25.7	SB307b	内部に鉄製の柄残存	108-2
16	銅製品	容器か	縦4.6 横8.3 厚最大0.9 重30.4	SB307b	被熱 低い横帯状変形	108-2
17	鉄製品	釘	長9.3 幅0.3 厚0.3 重12.3	SB307b		
18	鉄製品	釘	長9.6 幅0.5 厚0.5 重15.9	SB307b		
19	鉄製品	釘	長8.4 幅0.4 厚0.4 重5.2	SB307b		
20	鉄製品	棒状品	長[11.3] 幅0.5 厚0.4 重13.2	SB309		
21	鉄製品	釘	長[5.7] 幅0.5 厚0.5 重11.2	SB310		
22	鉄製品	釘	長[9.4] 幅0.4 厚0.4 重10.2	SB310		
23	鉄製品	釘	長[9.4] 幅0.5 厚0.4 重12.3	SB310		
24	鉄製品	釘	長[5.5] 幅0.3 厚0.3 重3.7	SB310		
25	鉄製品	釘	長[10.2] 幅0.6 厚0.5 重16.2	SB311		
26	鉄製品	釘	長[5.9] 幅0.4 厚0.4 重9.4	SB311		
27	銅製品	煙管	長[7.8] 小口径1.0 口付径0.4 重7.7	SB313	吸口 内部に羅字残存	109-2
28	鉄製品	釘	長11.9 幅0.7 厚0.6 重54.4	SB313		
29	鉄製品	釘	長6.3 幅0.3 厚0.3 重7.7	SB313		
30	鉄製品	釘	長5.4 幅0.4 厚0.4 重11.4	SB313		
31	鉄製品	鏝	長10.1 幅0.7 厚0.5 重23.3	SB313		
32	銅製品	鐏子	縦6.2 横2.9 厚0.1 重12.4	SB314	注口部 本体と別作り	110-7
33	鉄製品	不明	縦[5.1] 横[7.6] 厚0.3 重8.2	SB314		
34	鉄製品	鏝	長4.7 幅0.3 厚0.3 重4.3	SB314		
35	鉄製品	釘	長[8.3] 幅0.3 厚0.3 重6.9	SB314		
36	鉄製品	不明	長[21.7] 幅0.3 厚0.3 重11.7	SB314		
37	鉄製品	不明	長[17.4] 幅0.4 厚0.4 重9.8	SB314	火箸か	
38	鉄製品	鏝	長[14.9] 刃幅5.5 背幅0.3 重89.0	SB601		108-1
39	鉄製品	帯金具	長5.5 幅3.6 厚0.1 重21.5	SB601		
40	鉄製品	釘	長[4.0] 幅0.3 厚0.4 重2.8	SB602		

番号	種別	器種	法量	遺構	備考	図版
41	鉄製品	釘	長[5.5] 幅0.4 厚0.4 重4.1	SB602		
42	銅製品	筆箱	身長14.0 幅5.3 厚1.4 重38.9 蓋長13.8 幅5.1 厚最大0.5 重23.5	SB602	東側下部基礎	110-4
43	銅製品	墨壺	長5.3 幅3.1 厚1.0 重9.3	SB602	東側下部基礎 42 の付属品	110-4

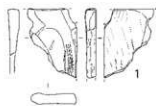
第10表 建物跡出土遺物観察表(7)(第60図)

番号	種別	器種	法量	遺構	備考	図版
1	銅製品	銭貨	径24.3 厚0.9 重2.5	SB301	寛永通宝(新)	
2	銅製品	銭貨	径28.5 厚1.4 重3.5	SB305	寛永通宝 四文銭	
3	銅製品	銭貨	径24.3 厚1.1 重2.9	SB305	寛永通宝(古)	
4	銅製品	銭貨	径22.8 厚1.1 重2.8	SB305	寛永通宝(新)	
5	鉄製品	銭貨	径24.0 厚1.6 重3.0	SB305	寛永通宝	
6	鉄製品	銭貨	径22.5 厚1.6 重2.9	SB305	寛永通宝	
7	鉄製品か	銭貨	径(25.2) 厚1.6 重1.4	SB305	寛永通宝	
8	銅製品	銭貨	径25.2 厚1.0 重3.2	SB307a	寛永通宝(新) 背文	
9	銅製品	銭貨	径24.1 厚1.2 重3.1	SB307b	寛永通宝(古)	
10	銅製品	銭貨	径24.3 厚1.1 重2.6	SB307b	寛永通宝(新)	
11	銅製品	銭貨	径24.0 厚1.4 重2.7	SB307b	寛永通宝(古)	
12	銅製品	銭貨	径22.4 厚1.0 重2.2	SB310	寛永通宝(新)	
13	銅製品	銭貨	径24.3 厚1.1 重1.8	SB310	寛永通宝(古)	
14	銅製品	銭貨	径21.9 厚0.7 重1.4	SB310	寛永通宝(新)	
15	銅製品	銭貨	径22.2 厚0.9 重1.7	SB314	寛永通宝(新) 背元	
16	銅製品	銭貨	径25.1 厚1.0 重3.3	SB314	寛永通宝 背文	
17	銅製品	銭貨	径24.2 厚1.1 重2.8	SB314	寛永通宝(新)	
18	銅製品	銭貨	径21.5 厚1.3 重2.8	SB314	寛永通宝(新)	
19	銅製品	銭貨	径28.1 厚1.1 重4.2	SB601	寛永通宝 四文銭(裏渡)	
20	銅製品	銭貨	径23.6 厚1.0 重2.3	SB602	寛永通宝(新)	
21	銅製品	銭貨	径23.6 厚1.1 重2.7	SB602	寛永通宝(古)	
22	銅製品	銭貨	径23.7 厚1.5 重2.5	SB602	東側下部基礎 寛永通宝(新)	

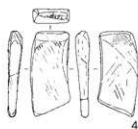
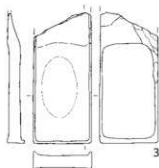
第11表 建物跡出土遺物観察表(8)(第61図)

番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	遺構	備考	図版
1	石製品	硯	[7.3]	[4.9]	[1.1]	45.0	粘板岩	SB301	砥石転用(3面使用) 凹みに墨痕 刃物傷	111-3
2	石製品	碁石	2.0	—	[0.15]	1.2	粘板岩	SB301	裏側半分が欠損	111-3
3	石製品	硯	[13.8]	6.1	1.8	279.0	粘板岩	SB303	使用面は正面のみ	111-3
4	石製品	砥石	9.0	4.9	1.5	87.5	流紋岩	SB303	使用面5 完存 櫛歯状痕 刃物傷	111-3
5	石製品	砥石	4.5	5.4	3.4	141.9	流紋岩	SB305	使用面3 完存 幅広工具痕	111-3
6	石製品	砥石	[8.8]	3.3	2.2	108.4	流紋岩	SB306	使用面3 完存 平ノミ・櫛歯状痕	111-3
7	石製品	硯	[7.3]	[5.0]	[3.2]	87.0	砂岩	SB307b	一部被熱して煤付着 基礎311に同一個体	111-3
8	石製品	砥石	7.2	3.2	3.8	168.7	粘板岩	SB311	使用面1 ノコギリ状痕	111-3
9	石製品	砥石	5.6	4.3	1.9	49.1	流紋岩	SB313	使用面4 刃物傷	111-3
10	石製品	火打石	2.4	2.0	1.2	4.6	玉髓	SB313	再生剥片 稜は一部のみ使われている	111-3
11	石製品	砥石	[19.2]	[3.1]	6.9	91.1	粘板岩	SB314	縦方向に割れる 各面に擦痕	111-3
12	石製品	火打石	2.0	3.2	1.6	11.2	玉髓	SB602	再生剥片 稜はほとんど使い潰される	111-3
13	石製品	石臼	(28.4)	—	6.3	1900.0	砂岩	SB302	土臼 側縁二次叩打 硬質の砂岩	111-4
14	硝子製品	筭	[8.0]	1.0	0.7	10.6	—	SB301	中実 断面はかまぼこ型 濃緑色	114-5
15	骨角製品	簪	9.6	0.7	0.3	2.5	—	SB305	裝飾部に細い刻みで文様が入る	114-5
16	硝子製品	筭	[5.7]	0.4	0.4	1.3	—	SB314	管状 中空 透明 断面円形	114-5
17	硝子製品	筭	[4.9]	0.8	0.4	5.3	—	SB314	中実 透明 断面長方形	114-5
18	硝子製品	筭	[7.6]	0.8	0.5	7.5	—	SB601	中実 中央が細くなるタイプ 黄色 端部被熱して黒化	114-5
19	土製品	土壁材	3.6	4.1	1.8	13.9	—	SB309	灰白色 木腐痕跡	

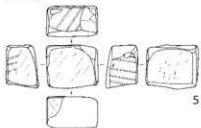
SB301



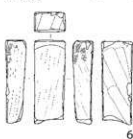
SB303



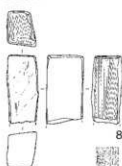
SB305



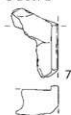
SB306



SB311



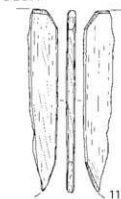
SB307b



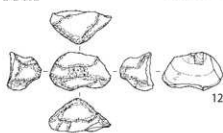
SB313



SB314

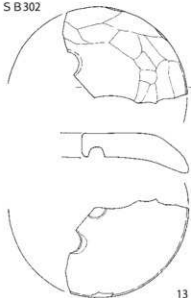


SB602



(右側面部分 S=1/2)

SB302



2・10・12 0 5cm 1/2 1・3・9・11 0 10cm 1/4

SB301



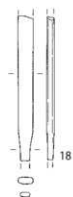
SB305



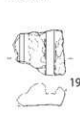
SB314



SB601



SB309

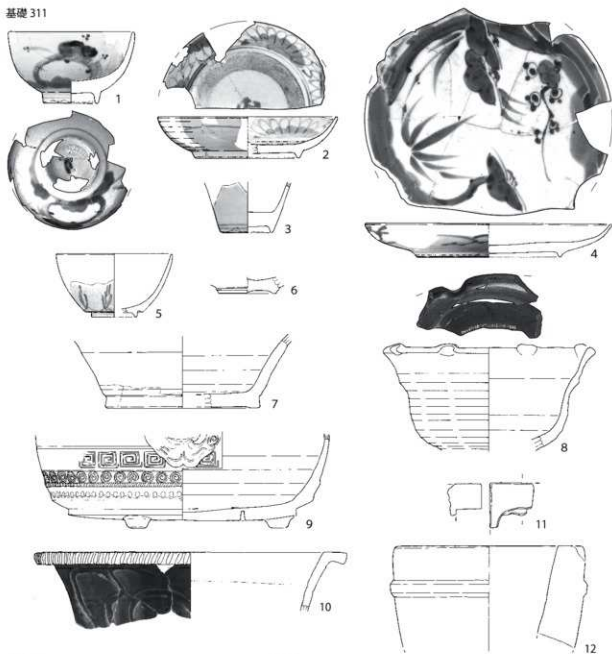


0 20cm 1/8 13

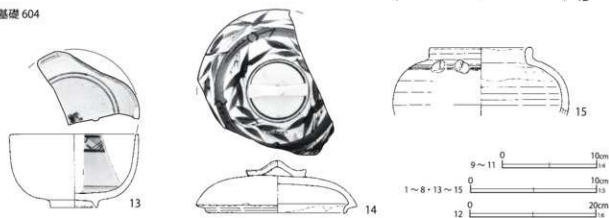
14~18 0 5cm 1/2 19 0 5cm 1/3

第61図 建物跡出土遺物 (23)

基礎 311



基礎 604



第 62 図 基礎状遺構出土遺物

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
1	磁器	碗	(9.8)	5.6	4.4	K	65	良好	灰白	基礎 311	肥前系 施釉 外面染付	
2	磁器	皿	(14.0)	3.3	(8.0)	K	40	良好	灰白	基礎 311	肥前系 施釉・染付 内面蛇の目状釉刺	
3	磁器	猪口	—	[4.0]	3.9	HIK	70	良好	灰白	基礎 311	肥前系 施釉 外面染付	
4	磁器	皿	19.3	2.7	11.2	HIK	—	良好	白	基礎 311	肥前系 施釉・染付 高台内ハリ支取 2	
5	陶器	碗	(9.1)	5.0	(3.6)	IK	15	良好	灰白	基礎 311	京都信楽系 施釉 外面鉄絵	
6	陶器	碗小	—	[1.3]	(4.6)	JK	45	良好	にぶい・澄	基礎 311	肥前系小 内面施釉 割り出し高台	45-13
7	陶器	浅皿	—	[5.8]	(12.2)	HIK	10	良好	灰白	基礎 311	瀬戸美濃系 外面灰釉 被熱	
8	陶器	鉢	(16.2)	[8.5]	—	IK	15	良好	にぶい・赤	基礎 311	施釉・口縁部うのふ輪 内面鉄絵	45-14
9	陶器	鉢大	—	[10.0]	24.0	EIK	40	良好	灰白	基礎 311	瀬戸美濃系 灰釉 外面下位鉄化粧 内外底面目跡 緑釉貫通しなれど 2遺存	
10	陶器	植木鉢	(33.0)	[6.3]	—	IK	15	良好	灰白	基礎 311	瀬戸美濃系 緑釉・白描文	
11	石製品	硯	長 [4.8] 幅 [4.7] 厚 [3.6] 重 95						灰白	基礎 311	砂岩 SB307b (第 61 図 7) と同一個体 型残	111-2
12	石製品	鉢	内径 (22.0) 外径 (29.8) 器壁 0.6 重 2900							基礎 311	花崗岩 肩部に横状突帯	111-5
13	磁器	碗	(10.0)	[5.8]	(3.7)	—	20	普通	灰白	基礎 604	肥前系 施釉・外面青磁釉 内面染付	
14	磁器	蓋	—	4.1	(10.8)	—	60	良好	白	基礎 604	肥前系 施釉 外面染付	
15	陶器	有耳盃	(8.0)	[5.4]	—	D	15	普通	灰白	基礎 604	瀬戸美濃系 灰釉	

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	版図
1	磁器	碗	(11.5)	6.1	(6.2)	K	40	良好	白	瓦敷 301	肥前系 施輪・染付	45-15
2	磁器	碗	(12.8)	3.2	(7.2)	H1K	45	良好	灰白	瓦敷 301	肥前系 施輪・染付	
3	陶器	花生	—	[11.4]	5.8	IH	90	良好	灰白	瓦敷 301	瀬戸美濃系 灰・染輪付	
4	瓦	軒瓦・瓦	長[8.0]	幅[12.4]	厚 2.1	高[9.9]			オリーブ黒	瓦敷 301	表面光沢あり 胎土石英含	
5	瓦	軒瓦・瓦	長[9.1]	幅[11.3]	厚 2.0	高[6.2]	残 6.2		灰	瓦敷 301	左巻 胎土石英含	
6	石製品	石塔	長[6.2]	幅[3.3]	厚 1.7	重 26g			灰	瓦敷 301	山安岩 刻銘「享口」	111-1

としたが、検出位置から第602号建物跡の基礎の一部である可能性も否定できない。下層を中心に瓦が多量に充填されていたが、瓦以外の遺物は少ない。第62図13～15は出土した陶磁器で、13は外面青磁種の肥前系磁器小丸碗である。

(3) 瓦敷遺構

第301号瓦敷遺構 (第24図)

C 6-G 3・4 グリッドに位置し、長さ5.3m、幅1.4mの範囲に瓦が集中する。第307b号建物跡の北側に沿って分布し、両者の関連が想定される。建物の瓦が落下したもの、あるいは建物に沿って瓦を敷いた跡とも考えられるが、性格は不詳である。出土遺物を第63図に示す。

(4) 埋設桶

埋設桶は41基が検出された。位置、規模等

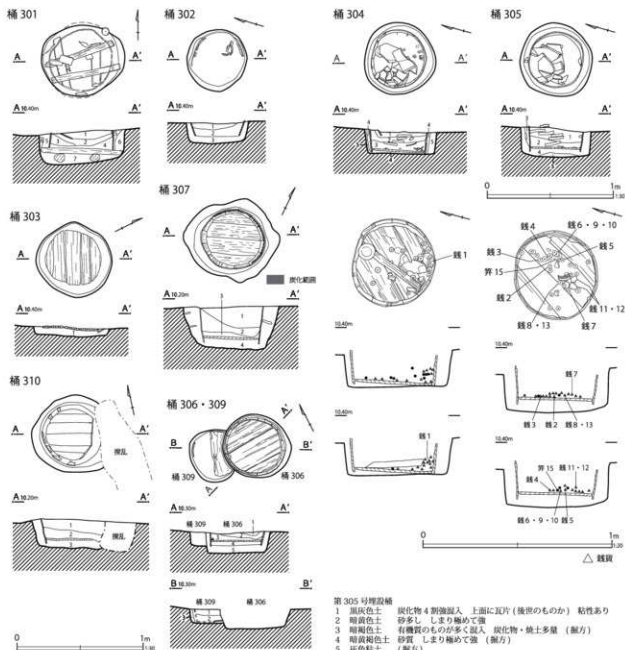
の基本的な情報は第14表にまとめた。第323・608・611・617・622号埋設桶については、桶材の側板と底板の実測図も第74～81図に示した。以下に特徴的な埋設桶について記す。

第301号埋設桶 (第64図)

C 6-F 3 グリッドに位置する。径66cmの掘方内に、井桁状に木材を敷き、その上に桶を据える。底板は検出されなかった。図示した遺物(第71図1・2)は陶器小皿類であるが、瀬戸美濃系磁器端反碗も出土している。

第14表 第一面埋設桶一覧表 単位:m

番号	グリッド	外径	高さ	内径	深さ	掘方径	深さ	備考
301	C6-F3	0.50	0.15	0.48	—	0.66	0.27	底板無し
302	C6-F4	0.42	0.12	0.40	—	0.48	0.16	
303	C6-F4	—	—	0.45	—	0.60	0.09	SB307a・杭列 304 重複
304	C6-G4	0.46	0.18	0.42	0.14	0.57	0.20	SB307bより新 銭貨多量出土 桶 305 と組みか
305	C6-G4	0.44	0.21	0.41	0.16	0.57	0.24	銭貨多量出土 桶 304 と組みで便所遺構か
306	C6-H4	0.47	0.11	0.40	0.06	0.54	0.18	桶 309・SK377より新 鉄銭 1
307	C6-H5	0.50	0.30	0.47	0.23	0.76	0.34	桶上部炭化 側板厚 3mm 遺存(強い)
308	C6-H4	0.49	0.21	0.44	0.18	0.59	0.35	SK372より新 銭貨やや多い
309	C6-H4	—	0.11	—	0.09	0.42	0.12	桶 306 より古 SK377 より新 部分的に底板遺存
310	C6-H5	0.48	0.19	0.40	0.15	0.60	0.22	
311	C6-G5	0.24	0.11	0.20	—	0.30	0.19	桶 312 より新か
312	C6-G5	0.55	0.46	0.50	0.40	0.60	0.56	寛永通宝四文銭 1 銭桶不明 1 桶 311 より古か
313	C6-G4	0.55	0.46	0.48	0.41	0.67	0.52	SB307bより古 小使役か(自然科学分析参照)
314	C6-G4	—	—	0.40	—	—	—	SB307bより古 上面削平
315	C6-G4	—	—	—	—	0.50	0.08	SB307b 重複 遺存悪い
316	C6-G6	—	—	0.40	—	—	0.26	SK370 より古 敷基の切り合いの可能性あり
317	C6-G6	0.46	0.27	0.43	0.20	0.60	0.28	SK370 より古 底板一部遺存
321	C6-G4	0.47	0.18	0.44	0.10	0.53	0.24	SK367 より古 鉄銭 3
322	C6-F6	—	—	—	—	0.69	0.20	
323	C6-G6	内桶 0.42 外桶 0.52	0.31 0.52	0.33 0.43	0.26 0.42	0.67 0.70		SB303・SD301 重複 桶材はスギ(自然科学分析参照)
325	C6-F6	0.86	0.49	0.78	0.43	1.10	0.69	寄生虫卵検出(自然科学分析参照) 寛永通宝(古)1 SB309 より古
326	C6-H4	0.56	0.33	0.52	0.20	0.70	0.38	仙臺通宝 2 SB305 より古
334	C6-G4	長径 0.68 短径 0.57	—	—	—	0.63	0.36	SK367 重複 桶材炭化し遺存悪い 小型
601	C6-J7	0.47	0.28	0.40	0.21	0.56	0.28	SB613 より古 SK644a/b より新
602	D6-A7	0.48	0.31	0.45	0.17	0.70	0.32	
603	D6-A8	0.46	0.46	0.43	0.37	0.70	0.50	桶 604 より新 銭貨 6 (寛永通宝 2, 不明 4)
604	D6-A8	0.90	0.69	0.75	0.64	1.15	0.75	桶 603 より古 桶 606 重複 漆桶 2 炭化
605	D6-A8	0.49	0.46	0.45	0.39	0.63	0.51	桶 618 重複 銭貨 7 (寛永通宝四文銭 1 含)
606	D6-A8	0.81	0.62	0.75	0.53	1.04	0.70	桶 604 重複
607	C6-J8	0.31	0.08	0.29	0.04	0.45	0.12	杭列 601 重複
608	D6-A9	0.33	0.29	0.32	0.25	0.49	0.40	SD604 重複
609	D6-B8	—	—	—	—	0.48	0.15	SB602 の一部か 遺構図は SB602 の中に図示
610	D6-B8	0.49	0.07	0.44	0.01	0.50	0.15	SB602 の一部か 遺構図は SB602 の中に図示
611	D6-B8	0.97	0.72	0.91	0.64	1.02	0.80	桶 617 より古(同時期併存か) 被熱
613	D6-B8	—	—	0.41	—	0.48	0.12	SB667 より新
617	D6-A8, B8	1.15	0.94	1.08	0.76	1.30	1.00	寛永通宝 2 (鉄銭 1 含) SD602 より古 桶 611 より新
618	D6-A8	0.44	—	0.42	—	0.73	0.52	銭貨 6 (寛永通宝 2 (四文銭 1) 鉄銭 3) 桶 605 重複
619	C6-J8	0.58	0.77	0.56	0.69	0.75	0.70	桶内下部に黄褐色の膜付着 寄生虫卵未検出(自然科学分析参照) 杭列 601 重複
620	D6-B8	0.65	—	—	—	0.76	0.18	SK667 より古 タガのみ遺存
621	C6-J8	0.50	0.50	0.45	—	0.60	0.52	杭列 601 重複 寄生虫卵微量(自然科学分析参照) 寛永通宝 1
622	D6-A7, B7	0.58	0.43	0.56	0.41	0.90	0.46	寄生虫卵未検出(自然科学分析参照) 銭貨 6 (うち寛永通宝 5) 木桶 602 直下検出

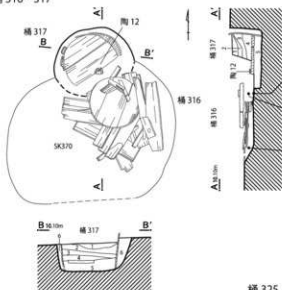


- 第 301 号埋設桶
- 1 黄灰色粘土 炭化物 (φ5~7mm) 微量 しまり極めて強
 - 2 灰色粘土 シルト混入
 - 3 黄灰色砂 混入物ほとんどない しまり極めて強
 - 4 黒灰色粘土 炭化物 (φ3~8mm) 多量 しまり極めて強
 - 5 灰黒色土 砂含む しまり弱 (縦方)
 - 6 黄灰色土 シルト質 しまり強 (縦方)
 - 7 褐灰色土 砂質 直上より陶器片・瓦片・礫出土 しまり弱 (縦方)
- 第 302 号埋設桶
- 1 灰褐色砂 西側から桶を壊した際に入った土
 - 2 暗褐色土 炭化物 (φ5~8mm)・焼土 (φ0.7~1cm) 微量
 - 3 褐色土 炭化物 (φ3~5mm) 微量 焼土 (φ5~8mm) 少量 (縦方)
- 第 303 号埋設桶
- 1 黒褐色土 炭化物 (φ3~8mm) 多量 焼土 (φ3~7mm) 微量 (縦方)
- 第 304 号埋設桶
- 1 黒灰色土 炭化物 3 割混入 上面に瓦片 (後世のものか)
 - 2 灰色土 1 層に比し炭化物を殆んど含まない
 - 3 黄灰色土 上面より数枚出土 しまり極めて強
 - 4 暗褐色土 有機質のものが混じった土 (縦方)
 - 5 灰黄色砂

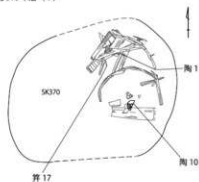
- 第 305 号埋設桶
- 1 黒灰色土 炭化物 4 割強混入 上面に瓦片 (後世のものか) 粘性あり
 - 2 暗褐色土 砂多し しまり極めて強
 - 3 暗褐色土 有機質のものが多く混入 炭化物・焼土多量 (縦方)
 - 4 暗褐色土 砂質 しまり極めて強 (縦方)
 - 5 灰色粘土 (縦方)
- 第 306 号埋設桶
- 1 灰黄色土 シルト質 しまり極めて強
 - 2 黒褐色土 有機質を多く含む 炭化物混入
 - 3 灰褐色砂 砂粒は比較的粗い しまり強
 - 4 暗褐色土 炭化物多量 (縦方)
 - 5 暗褐色土 シルト混入 粘性弱 (縦方)
- 第 307 号埋設桶
- 1 赤褐色土 やや砂質 炭化物 (φ2~5mm)・焼土ブロック (φ3~5cm) 多量 瓦片・土器含まない しまり強 粘性なし
 - 2 暗褐色土 炭化物わずかに含む しまり強 粘性あり
 - 3 黒色土 ポツポツした印象の炭粒 (粒子は細かく軟らかい)
 - 4 灰褐色土 シルト質 炭化物 (φ2~5mm) 含む 粘性あり (縦方)
- 第 309 号埋設桶
- 1 灰褐色土 鉄分多し しまり弱
 - 2 灰黄褐色土 鉄分多し しまり弱
 - 3 黄褐色土 シルト含む (縦方)
- 第 310 号埋設桶
- 1 灰褐色土 シルト質 炭化物 (φ3~5mm) 含む しまりあり
 - 2 暗褐色土 シルト質 1 層より黄色味強い 焼土粒 (φ5mm) 少量 しまりあり
 - 3 黄褐色土 炭化物少量 酸化鉄分多量 しまり・粘性あり (縦方)

第 64 図 埋設桶 (1)

桶 316・317



桶 316 下層 (1)



桶 316 下層 (2)



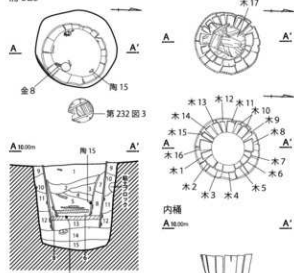
第 317 号埋設桶

- 1 暗灰褐色土 黄褐色砂混入
- 2 灰褐色土 腐った木質状のもの若干含む
- 3 暗灰褐色土 シルト混入 粘性弱
- 4 暗褐色土 腐った木質を多く含む
- 5 灰褐色土 砂を含む (掘方)
- 6 灰褐色土 砂質 しまり強 (掘方)

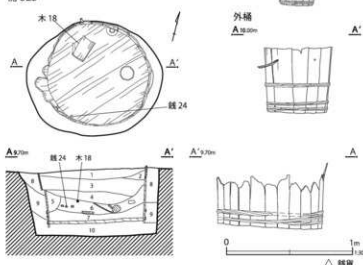
第 323 号埋設桶

- 1 灰黄褐色土 砂多量 黄褐色粘土粒子微量 炭化物 (φ0.8~1 cm) 少量 しまり強
- 2 灰褐色土 内側略の上面に堆積 しまり強
- 3 暗灰褐色土 しまり強 粘性弱
- 4 灰褐色土 しまり強 粘性弱

桶 323

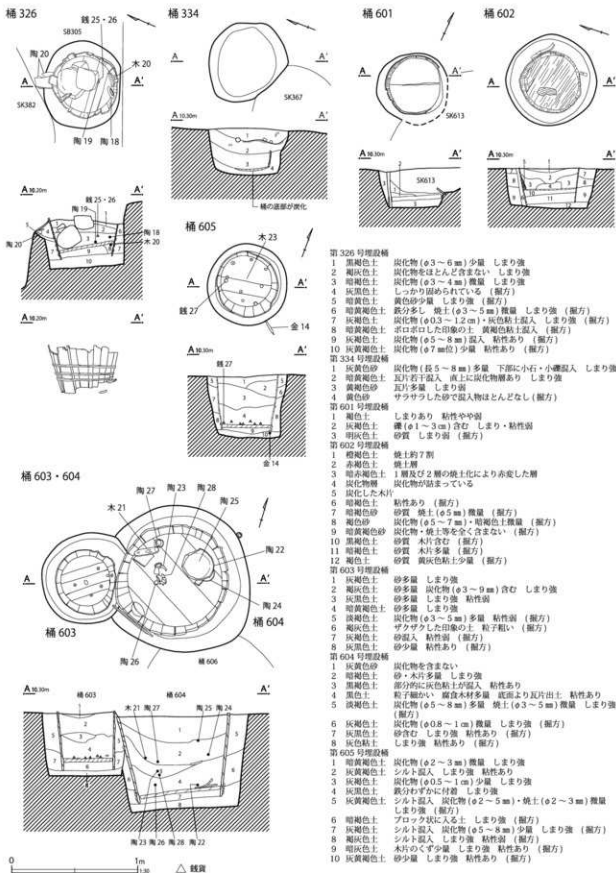


桶 325

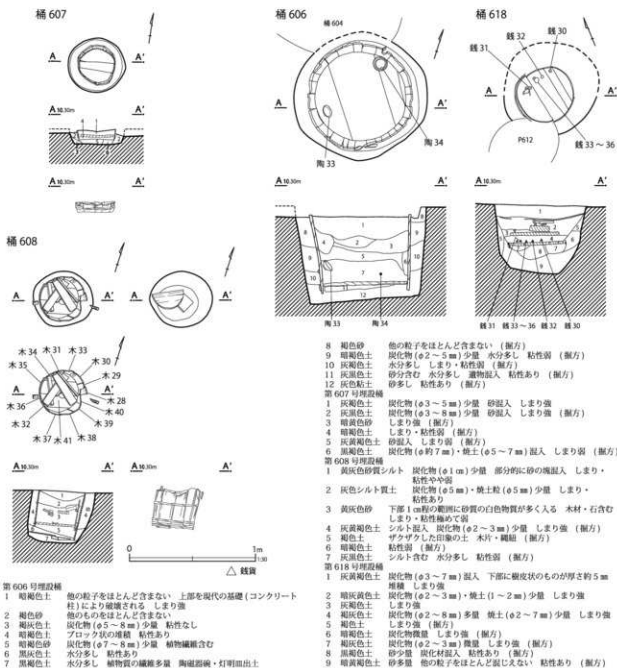


- 5 灰黄褐色土 桶底に板片と木皮が現る しまり強 粘性弱
 - 6 暗褐色土 ザクザクした印象の土 水分多し 内桶の底下
 - 7 暗灰褐色土 灰褐色粘土粒 (φ5~6 mm) 微量 しまりあり
 - 8 暗褐色土 灰褐色粘土粒 (φ3~5 mm) 混入 鉄分多し しまりあり
 - 9 暗褐色土 炭化物 (φ1~1.5 cm) 混入 しまりあり (掘方)
 - 10 灰褐色土 砂・木片多量 粘土ブロック混入 しまりあり (掘方)
 - 11 暗黄褐色土 砂多量 しまりあり (掘方)
 - 12 灰褐色土 炭化物 (φ5~8 mm)・砂少量 粘性あり (掘方)
 - 13 暗黄褐色土 鉄分多く沈着 粘性弱 (掘方)
 - 14 暗灰褐色土 木片や竹の薄片多量 水分多し 粘性あり (掘方)
 - 15 暗褐色土 腐食木片・竹片多量 水分多し 粘性あり (掘方)
- 第 325 号埋設桶
- 1 灰褐色土 炭化物をほとんど含まない しまり強 粘性弱
 - 2 灰黄褐色土 1層に比し黄褐色の強い 粘性弱
 - 3 灰黄褐色土 炭化物 (φ0.5~1 mm) 微量 粘性弱
 - 4 灰褐色土 白色粘土ブロック (φ2~3 cm)・炭化物 (φ0.5~1.2 cm) 多量 粘性弱
 - 5 灰褐色土 砂混入 炭化物 (φ5~7 mm) 微量 粘性あり
 - 6 暗褐色土 炭化物 (φ0.8~1 cm) 多量 木片・小石混入 水分多し 粘性弱
 - 7 暗褐色土 砂粒多量 水分多し
 - 8 暗灰褐色土 白色粘土ブロック微量 しまりあり (掘方)
 - 9 灰黄褐色土 炭化物 (φ3~5 mm) 微量 しまり強 粘性あり (掘方)
 - 10 灰褐色土 比較的粗い砂 炭化物 (φ5~8 mm) 少量 (掘方)

第 66 図 埋設桶 (3)



第 67 図 埋設桶 (4)



第 68 図 埋設桶 (5)

第304号埋設桶 (第64図)

C 6-G 4 グリッドに位置し、第307b号建物跡基礎を掘り込んでいる。周辺には第310号杭列や第307b号建物跡北側基礎に沿って、第304・305・313～315号埋設桶が集中している。径57cmの掘方内に桶を設置したもので、桶内の南側下層を中心に銭貨33点が出土した。寛永通宝が17枚（うち四文銭1、鉄銭8）で、残りは遺存が悪く

銭種不明である。大半は寛永通宝と考えられる。

第83図1には、密着した状態の銭貨を示した。

第305号埋設桶 (第64図)

C 6-G 4 グリッドに位置する。第304号埋設桶とは約1.4mの間隔で東西に並んでおり、ほぼ同規模である。桶内の下層を中心に銭貨38点以上が出土した。寛永通宝が15枚（うち四文銭6、鉄銭1）で、残りは銭種不明である。一部

は第83図2～13に示した。第304・305号埋設桶は、位置関係や銭貨を出土する類例から、便槽と考えられる。

第308号埋設桶（第65図）

C6-H4グリッドに位置する。第308・305号建物跡の内部に位置するが、各遺構の関連については不明である。桶内、掘方内ともに比較的多く遺物が出土しており、一部を第71図3～6、第82図3、第83図14～20に示す。特に下位から銭貨が比較的多く出土しており、寛永通宝7枚（四文銭1、鉄銭5枚含む）が出土している。

第311・312号埋設桶（第65図）

C6-G5グリッドに位置し、第305号建物跡の東側に近接する。大小の埋設桶が並んで検出されており、第311号埋設桶が第312号埋設桶を掘り込んでいるが、同時期併存の可能性もある。第312号埋設桶内から陶磁器（第71図7～9）や煙管（第82図4～7）が出土した。他に寛永通宝四文銭1枚と、銭種不明1枚が出土している。

第313・315号埋設桶（第65図）

C6-G4グリッドに位置し、約1.5m間隔で東西に並ぶ。いずれも第307b号建物跡北側基礎に掘り込まれている。第313号埋設桶の桶内下層は砂を多く交える土層で、桶材内側に白色物質が約2mmの厚さで付着していた。自然科学分析により、カルシウムを主とした付着物で、一部リン酸塩鉱物の集中が認められたことから、小便器の可能性が指摘されている（自然科学分析参照）。

第315号埋設桶は、ほぼ建物跡基礎に壊されていたが、第313・315号埋設桶は、同時期に便槽として機能したと想定される。

第316・317号埋設桶（第66図）

C6-G6グリッドに位置し、19世紀中葉の第370号土壌に壊されている。桶材の遺存・重複状況から第317号埋設桶が第316号埋設桶より古いと考えられる。なお、第316号埋設桶は調査時には4基の埋設桶の重複と捉えられていたが、部材

の遺存状況から、1基分の埋設桶が崩れているものとして報告する。

第323号埋設桶（第66図）

C6-G6グリッドに位置し、第303号建物跡と重複している。径52cmの埋設桶（外桶）の中に、径42cmの内桶を取める入れ子状の埋設桶である。側板材と底板材は外桶、内桶ともにスギ材を用いる（自然科学分析参照）。内桶の各部材は、第74図1～17に図示した。外桶の底面から小形の柄簀（第82図8）が出土している。

第326号埋設桶（第67図）

C6-H4グリッドに位置し、上部を第305号建物跡に壊される。覆土には20cm弱の石が入り込む。天明4年（1784）初鑄の仙臺通宝2枚（第83図25・26）が出土しており、陶磁器も18世紀末の様相を示す（第71図18～20）。天明年間からさほど時を経ずに廃絶したと考えられ、上部の建物跡はそれ以降に帰属する。

第609・610号埋設桶（第37図）

D6-B8グリッドに位置し、桶底板のみ遺存する。第602号建物跡と関連する可能性がある。詳細は第602号建物跡の概要と図面に示した。

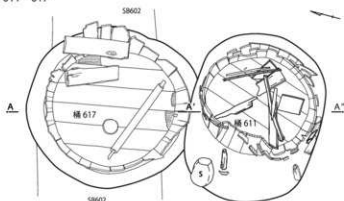
第611・617号埋設桶（第69図）

D6-A8、B8グリッドに位置し、2基並ぶように検出された。同時期併存の可能性がありますが、第611号埋設桶のみ被熱する。第617号埋設桶は第602号建物跡に掘り込まれている。桶の構築材は第76・77図42～67と第78・79図72～98に示した。第611号埋設桶の上層には遺物が多く、廃絶時に投棄されたと捉えられる。第77図68～71は赤漆を塗った板材でいずれも炭化する。68・69には黒漆で折り鶴が描かれる。

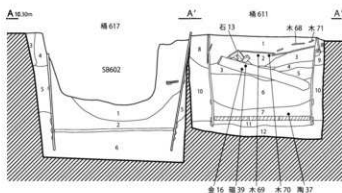
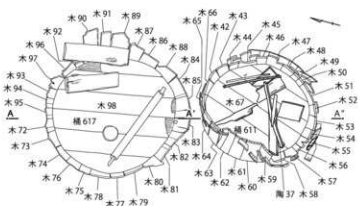
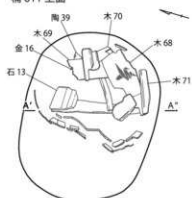
第607・619・621号埋設桶（第68・70図）

C6-J8グリッドに位置し、いずれも第601号杭列と重複する。第607号埋設桶は杭列下に底面のみ検出され、第619号埋設桶は、覆土に杭列が打ち込まれる。第621号埋設桶は西側に掘方が

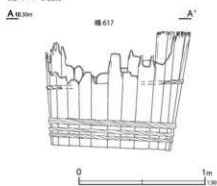
桶 611・617



桶 611 上面



桶 617 側面



第 611 号埋設桶

- 1 褐色土+赤褐色土(焼土) 褐色土4割 焼土6割 炭化物($\phi 0.8 \sim 2 \text{ cm}$) 混入 桶の側板は傾けて炭化している しまり強
- 2 褐灰色土 炭化物($\phi 0.8 \sim 1 \text{ cm}$)・砂多量 しまり強
- 3 暗褐色土+赤褐色土(焼土) 暗褐色土・赤褐色土各5割 焼けた壁土多量
- 4 黒色土 炭化した木くずが堆積
- 5 褐色土 水分多し 上層の炭化材のくず少量 しまり弱
- 6 暗赤褐色土 多量 ザクザクした印象の土 焼土ブロック(径2cm)混入 炭化木材
- 7 灰黒色土 ザクザクした印象の土 崩れた炭化材の層 水分多し 透明の膜状の小片($\phi 7 \sim 8 \text{ mm}$)多く混じる
- 8 黄褐色砂 上桶が埋まる際に崩れた土 (側方)

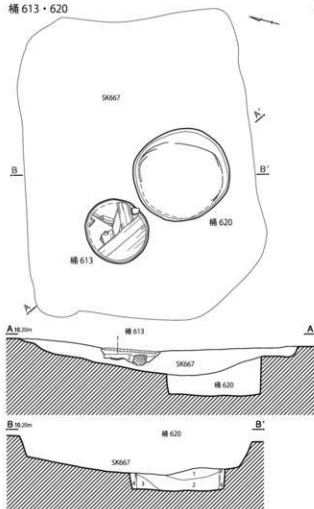
- 9 灰褐色砂 上桶を埋めた際の土 (側方)
- 10 褐灰色土 上層に炭化物($\phi 3 \sim 8 \text{ mm}$)少量 しまり強 (側方)
- 11 灰黒色土 砂多量 粘性弱 (側方)
- 12 灰褐色砂 湧水あり (側方)

第 617 号埋設桶

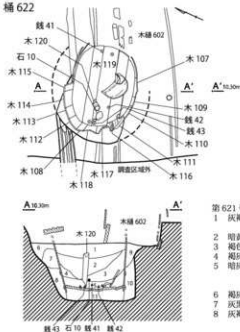
- 1 暗褐色土 樹皮の繊維多量 板材少量 しまり・粘性あり
- 2 黒褐色土 ややしり多量 粘性有り 炭化物($\phi 5 \sim 7 \text{ mm}$)若干混じる
- 3 褐色土 鉄分多量 しまり・粘性あり (側方)
- 4 灰褐色土 炭化物($\phi 5 \sim 7 \text{ mm}$)少量 しまり強 (側方)
- 5 暗褐色土 炭化物($\phi 0.5 \sim 1.5 \text{ cm}$)多量 しまり弱 (側方)
- 6 灰黒色砂 湧水あり (側方)

第 69 図 埋設桶 (6)

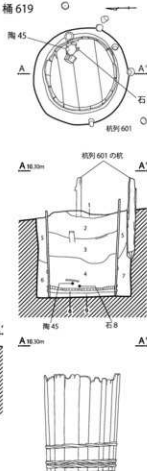
桶 613・620



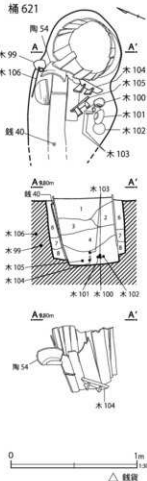
桶 622



桶 619

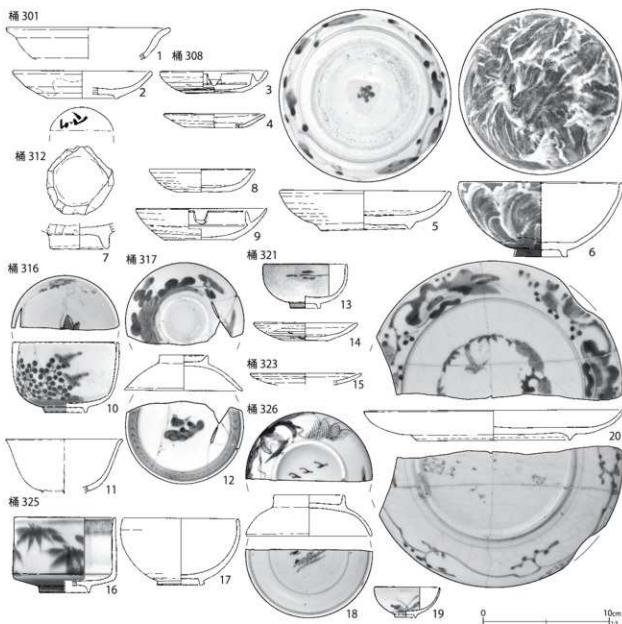


桶 621



- 第 613 号埋設桶
1 灰黄褐色土 シルト混入 しまり強 粘性弱 (掘方)
2 灰褐色土 腐食木材混入 粘性弱 (掘方)
- 第 620 号埋設桶
1 暗灰色土 炭化物 (φ3~5mm) 混入 粘性あり
2 灰黄色土 砂質 炭化物 (φ2~8mm) 混入
3 暗灰黄色土 炭化物 (φ2~3mm) 混入 粘性あり
4 暗灰色土 粘性弱 (掘方)
- 第 619 号埋設桶
1 灰褐色土 木片多量 杭列 601 の最下部 しまり強
2 暗褐色土 木片多量 しまりあり
3 灰褐色土 しまり強
4 暗褐色土 しまり強 粘性あり
5 灰褐色土 しまり強 粘性あり (掘方)
6 灰褐色土 砂混入 粘性あり (掘方)
7 灰褐色土 (掘方)
8 黒色土 (掘方)
9 灰褐色土 (掘方)
- 第 622 号埋設桶
1 灰褐色土 炭化物 (φ3~8mm) 少量 桶の
土層は欠ける しまりあり 粘性なし
2 灰褐色土 炭化物 (φ2~3mm) 少量 シルト
混入 しまり強 粘性なし
3 暗褐色土 シルト少量 瓦質土層 出土
しまり強 粘性あり
4 暗褐色土 有機物 (植物片) 混入 底面より
瓦土層出土 粘性あり
5 暗褐色土 部分的にザラザラした印象 しまり強
粘性あり (掘方)
6 暗褐色土 しまり強 粘性あり (掘方)
7 灰黄色土 シルト混入 しまり弱 (掘方)
8 暗褐色土 炭化物 (φ3~5mm) 少量 しまり強
粘性なし (掘方)
9 灰褐色土 炭褐色土がブロック状に混入 しまり
あり (掘方)
10 暗褐色土 シルト混入 粘性弱 (掘方)

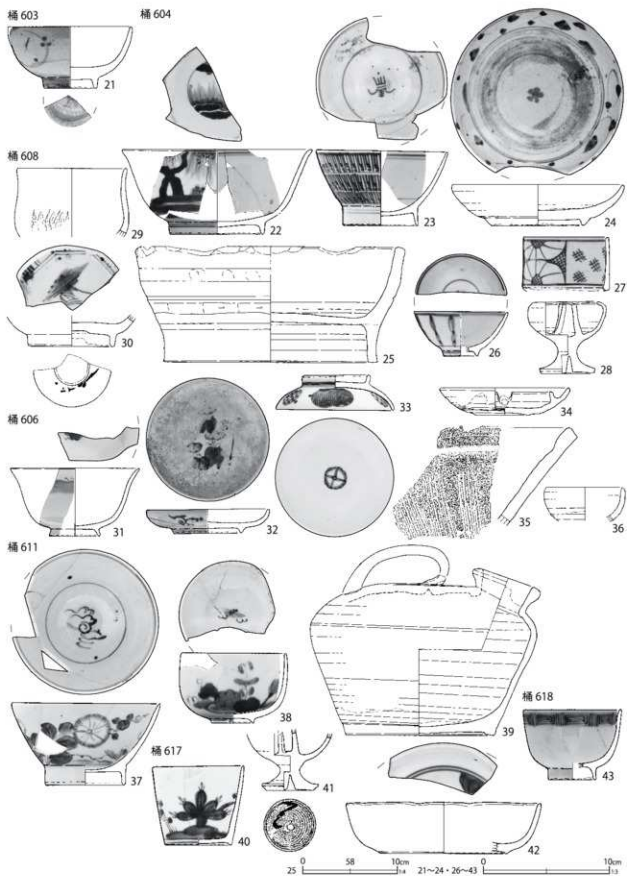
第 70 図 埋設桶 (7)



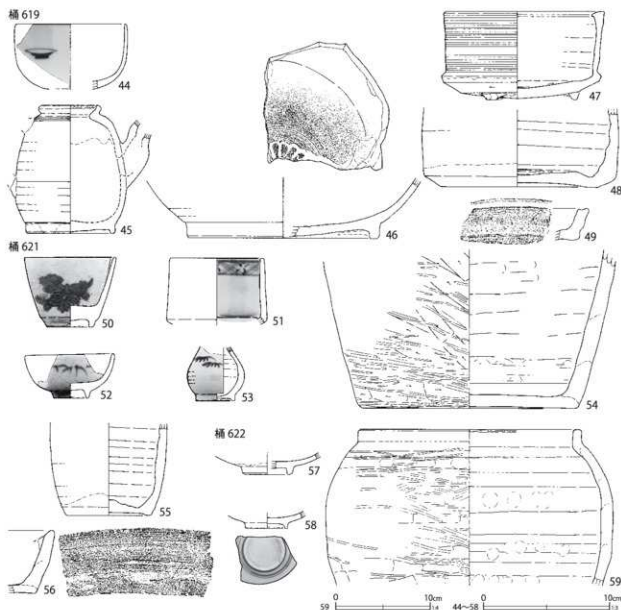
第71図 埋設桶出土遺物（1）

第15表 埋設桶出土遺物観察表（1）（第71～73図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
1	陶器	皿	(13.0)	[2.5]	—	CHK	10	良好	灰	桶 301	肥前系 灰釉	46-1
2	陶器	灯明皿	(10.8)	2.2	(5.0)	DHIC	40	良好	淡黄	桶 301	瀬戸美濃系 灰釉 底部墨書「十△」	46-2 73-9
3	陶器	灯明皿	8.2	1.7	4.4	EIK	100	良好	灰黄	桶 308	瀬戸美濃系 柿釉 重焼痕	
4	かわらけ	小皿	(7.9)	1.1	(4.9)	IK	20	普通	橙	桶 308	底部糸切痕	
5	磁器	皿	13.2	3.2	6.9	HIK	100	良好	にぶい橙	桶 308	肥前系 施釉 内面染付	
6	陶器	碗	12.6	5.4	4.2	DHIC	100	良好	浅黄	桶 308	肥前系 波状の刷毛目釉	46-3
7	陶器	碗	—	[2.0]	4.5	I	10	良好	灰白	桶 312	肥前系 灰釉 周囲一部叩打か、円盤状製品の可能性あり	
8	陶器	灯明皿	8.2	1.8	4.0	HIK	100	良好	にぶい黄	桶 312	瀬戸美濃系 柿釉 重焼痕	
9	陶器	灯明皿	10.4	2.5	5.4	K	99	良好	灰	桶 312	瀬戸美濃系 柿釉 重焼痕	
10	磁器	碗	(8.2)	5.6	(3.0)	K	45	良好	白	桶 316	肥前系 施釉・染付	
11	陶器	碗	(9.0)	[4.2]	—	IK	10	良好	灰白	桶 316	京都信楽系 施釉	



第 72 図 埋設桶出土遺物 (2)



第73図 埋設桶出土遺物（3）

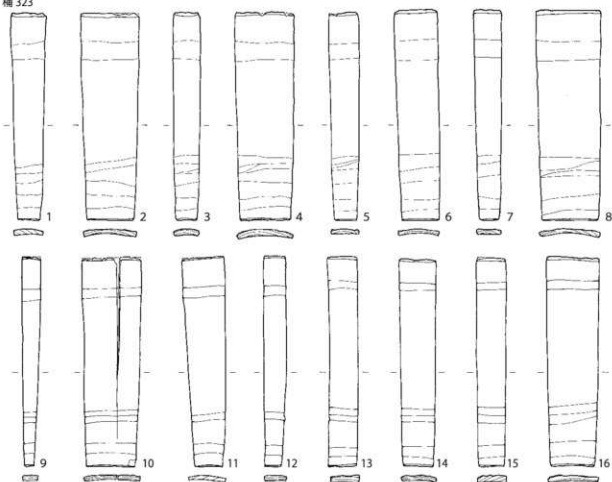
広がると捉えられたが、恐らくこれは第601号杭列の一部であろう。従って、杭列の肩部に構築されたかと捉えられる。底板が無く、当初から底板を除去していたと考えられる。なお、杭列は側板を有する溝の残存遺構と考えられる。3基の埋設桶は杭列に関わって構築された可能性が高く、敷地境の溝に伴って機能したと考えられる。第619・621号埋設桶では、寄生虫卵がほとんど検出されなかったのも、その性格を示唆している（自然科学分析参照）。

第622号埋設桶（第70図）

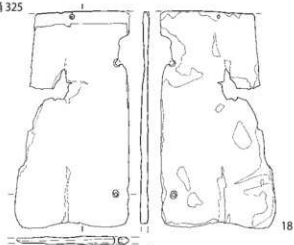
D 6-A 7、B 7グリッドに位置し、第602号木樋の直下で検出された。第607・619・621号埋設桶と同様の性格を窺わせる。自然科学分析でも寄生虫卵は検出されず、便槽や肥溜とは考え難い。第73図に陶磁器（57・58）と土器火消壺（59）を示す。第80・81図107～119に桶部材を示す。120は覆土から縦位置で出土した竹材で、井戸廃絶の「息抜き」を連想させる。底面から銭貨6枚が出土し、一部を第83図41～43に示す。

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
12	磁器	蓋	3.7	2.8	9.2	HKK	65	良好	灰白	桶 317	桶 316 接合 瀬戸美濃系 施軸・染付	46-4
13	陶器	坏	6.5	3.5	2.2	HKK	90	良好	灰白	桶 321	京都信楽系 施軸 外面鉄絵	
14	陶器	灯明皿	(8.0)	1.4	(3.6)	HKK	40	良好	灰黄	桶 321	瀬戸美濃系 柿軸 重焼痕	
15	陶器	皿	(8.8)	[0.9]	—	ACIK	25	良好	赤褐	桶 322	備前系	
16	磁器	碗	(7.8)	6.0	(3.8)	K	40	良好	白	桶 325	肥前系 施軸・染付	46-5
17	陶器	碗	(9.0)	5.3	3.7	EKK	70	良好	灰白	桶 325	瀬戸美濃系 施軸	
18	磁器	蓋	5.4	3.3	9.8	K	55	良好	白	桶 326	肥前系 施軸・染付 焼縁痕	
19	磁器	坏	5.2	1.4	1.6	K	65	良好	白	桶 326	肥前系 施軸 外面染付	
20	磁器	皿	(20.6)	2.4	12.3	IK	50	良好	灰白	桶 326	肥前系 施軸・染付 焼縁痕	46-6
21	磁器	碗	(9.7)	4.9	(4.0)	—	40	普通	灰白	桶 603	肥前系 施軸 外面染付 被熱 底板下出土	
22	磁器	碗	(14.8)	(6.7)	(7.3)	—	25	良好	白	桶 604	肥前系 施軸・染付 被熱 直接接点無い2破片を図上復元	
23	磁器	碗	10.1	6.0	5.8	—	70	良好	白	桶 604	肥前系 施軸・染付	
24	磁器	皿	13.5	3.2	7.1	—	90	普通	灰白	桶 604	肥前系 施軸 内面蛇の目状刺 染付	46-7
25	瓦質土器	火鉢	(27.3)	12.2	22.4	CH	65	普通	にぶい橙	桶 604	砂目底 口縁部叩打痕 やや酸化炎焼成	
26	磁器	碗	7.7	3.5	2.6	—	40	良好	白	桶 604	肥前系 施軸・染付	
27	磁器	碗	6.8	[4.3]	—	—	70	普通	白	桶 604	肥前系 施軸・染付	
28	陶器	束脩	4.8	5.7	4.1	GI	100	普通	灰白	桶 604	瀬戸美濃系 底部糸切痕(左) 柿軸 灯芯上端煤付着	46-8 73-10
29	磁器	碗か	(8.5)	[5.4]	—	—	10	良好	白	桶 608	瀬戸美濃系 施軸 外面クロム青磁軸・しのぎ文	
30	磁器	鉢	—	[2.5]	(6.7)	—	10	良好	白	桶 608	肥前系 施軸 内面染付 焼縁痕・焼隠印	
31	磁器	碗	(10.2)	5.4	(3.9)	—	10	良好	白	桶 606	肥前系 施軸・染付	
32	磁器	皿	9.5	1.9	5.2	—	95	普通	白	桶 606	肥前系か 施軸・染付 粗製	46-9
33	磁器	蓋	5.1	2.8	9.2	—	100	良好	白	桶 606	肥前系 施軸・染付	
34	陶器	灯明皿	10.0	2.1	4.2	I	100	良好	にぶい黄橙	桶 606	瀬戸美濃系 柿軸 重焼痕	
35	陶器	播鉢	—	[7.8]	—	DE	5	普通	灰	桶 606	丹波系 内面播目 外面指頭瓦痕	
36	陶器	坏	(5.9)	[2.7]	—	K	20	普通	灰白	桶 606	京都信楽系 内外面灰軸	46-10 46-11
37	磁器	碗	11.7	6.5	6.1	—	80	良好	白	桶 611	肥前系 施軸・染付 桶 612 同文別個体1あり	
38	磁器	碗	(8.2)	5.5	3.2	—	60	良好	白	桶 611	肥前系 施軸・染付 同文別個体1あり	
39	陶器	漫飯	4.3	[13.2]	11.6	HI	85	良好	灰白	桶 611	瀬戸美濃系 外面灰軸	
40	磁器	猪口	7.0	6.2	5.1	—	95	普通	白	桶 617	肥前系 施軸 外面染付	46-12
41	陶器	束脩	—	[4.9]	3.7	K	70	良好	灰白	桶 617	底部糸切痕(右)・墨書 鉄軸	
42	磁器	皿	(15.3)	5.0	(9.9)	—	15	普通	白	桶 617	肥前系 施軸 (外面青磁軸) 内面染付	
43	磁器	碗	(7.4)	5.5	(3.7)	—	45	良好	白	桶 618	瀬戸美濃系 施軸 外面染付	
44	磁器	碗	(8.6)	[5.2]	—	—	20	普通	白	桶 619	肥前系 施軸 外面染付	46-10 46-11
45	陶器	水注	4.5	10.1	6.9	D	80	普通	灰白	桶 619	瀬戸美濃系 外面灰軸 口唇部叩打痕	
46	陶器	鉢	—	[4.8]	(14.9)	I	10	普通	灰白	桶 619	瀬戸美濃系 灰軸 内面印花・目跡 破損後被熱	
47	陶器	香炉	(12.5)	7.0	9.5	D	65	普通	灰白	桶 619	堀方 瀬戸美濃系 灰軸 内面目跡3 同形別個体1あり	
48	陶器	徳利	—	[6.2]	(12.4)	EK	15	普通	灰白	桶 619	堀方 瀬戸美濃系 外面柿軸	46-12
49	陶器	播鉢	—	[2.5]	—	DE	5	良好	黄灰	桶 619	堀方 丹波系か やや淡色 内面播目	
50	磁器	坏	7.2	5.5	3.5	—	100	普通	白	桶 621	肥前系 施軸 外面染付 被熱	
51	磁器	碗	(7.4)	[5.3]	—	—	10	普通	白	桶 621	肥前系 施軸 (外面青磁軸) 内面染付 弱く被熱	
52	磁器	坏	(6.9)	3.5	2.6	—	50	普通	白	桶 621	肥前系 施軸 外面染付 被熱	46-12
53	磁器	徳利	—	[4.3]	2.8	—	25	良好	白	桶 621	肥前系 外面施軸・染付 小形	
54	瓦質土器	火消盥	—	[12.5]	(16.5)	CEFI	25	普通	灰白	桶 621	砂目底 外面クズリ後ミガキ 燻す	
55	陶器	徳利	—	[7.3]	6.5	I	15	良好	褐灰	桶 621	瀬戸美濃系 外面灰軸・下位伏き取り	
56	瓦質土器	焙焼	—	[5.0]	—	CHI	10	良好	黄灰	桶 621	底部シワ状痕 内面欠火 燻す	46-12
57	陶器	碗	—	[1.8]	(3.4)	I	5	普通	灰白	桶 622	瀬戸美濃系 灰軸	
58	磁器	碗	—	[1.4]	3.2	—	5	良好	白	桶 622	肥前系 施軸 外面染付	
59	瓦質土器	火消盥	(23.0)	[16.5]	—	CFHI	15	良好	浅黄橙	桶 622	外面ヘラナデ後ミガキ やや酸化炎焼成	

桶 323



桶 325



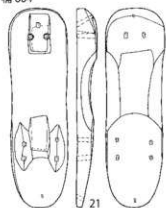
桶 326



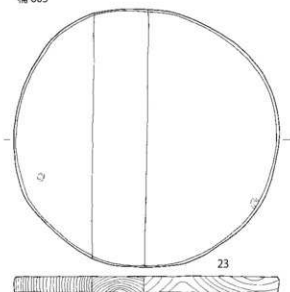
0 20cm 0 10cm
1~17 18~20 1/3

第74図 埋設桶出土遺物(4)

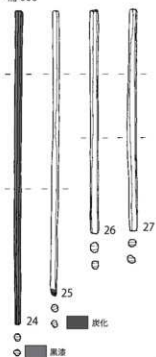
桶 604



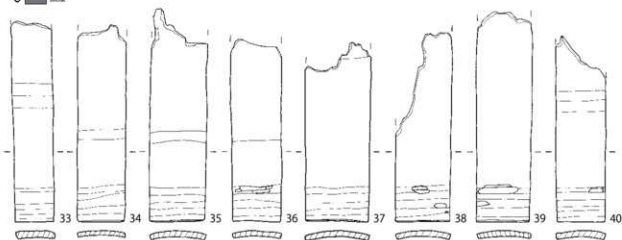
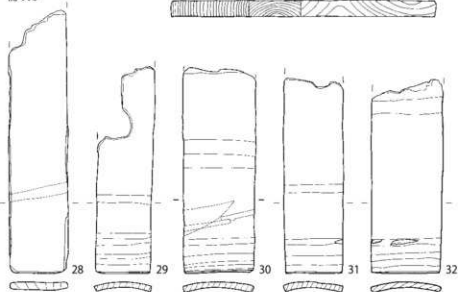
桶 605



桶 606



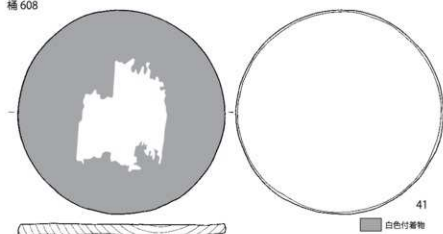
桶 608



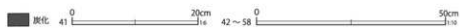
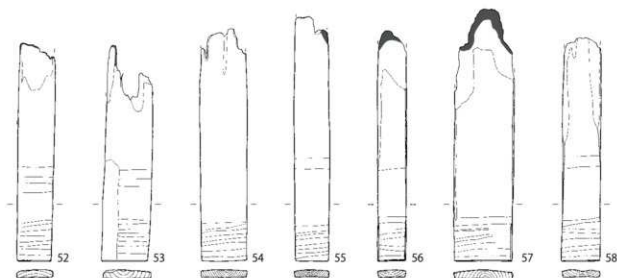
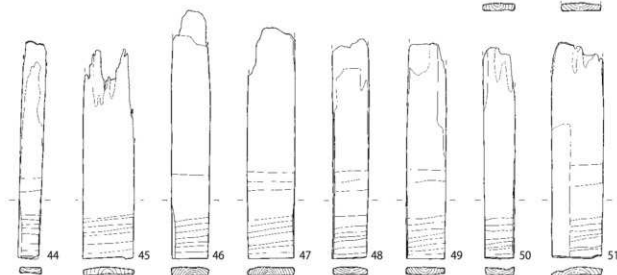
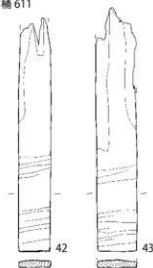
22・24～27 0 10cm 21 0 10cm 23・28～40 0 20cm

第75図 埋設桶出土遺物(5)

桶 608

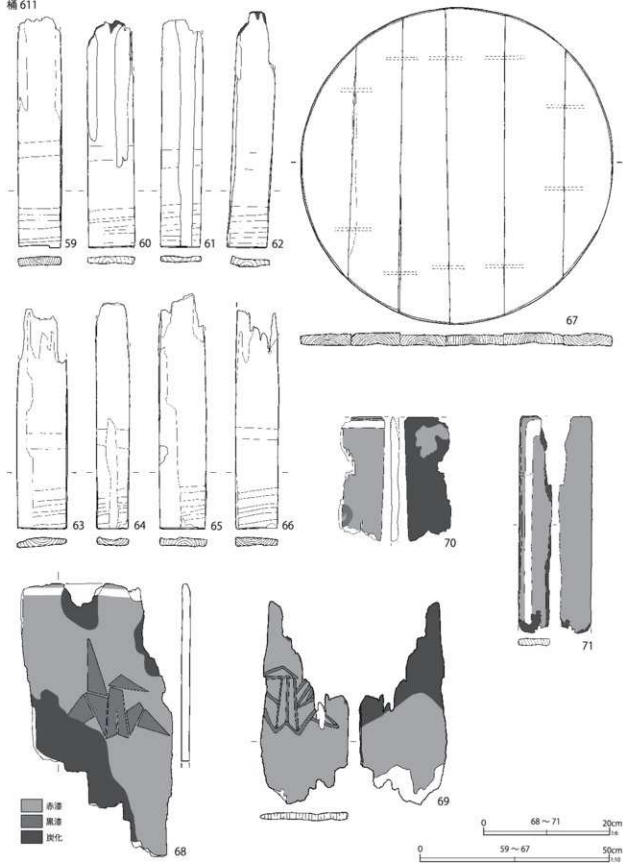


桶 611



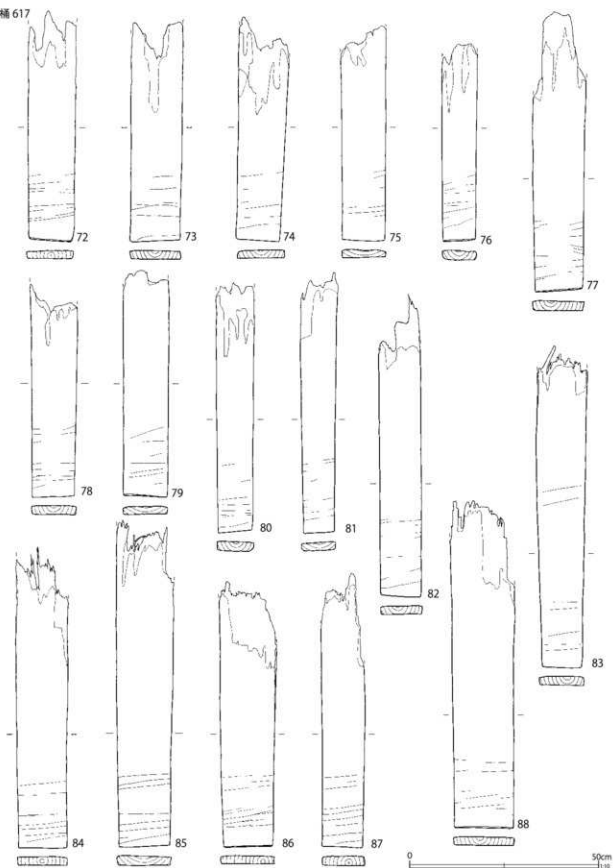
第76図 埋設桶出土遺物 (6)

桶 611



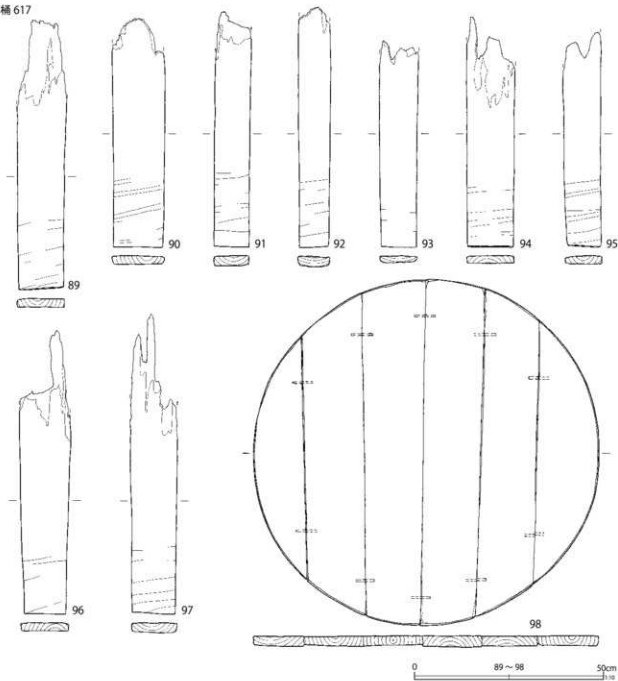
第77図 埋設桶出土遺物(7)

桶 617

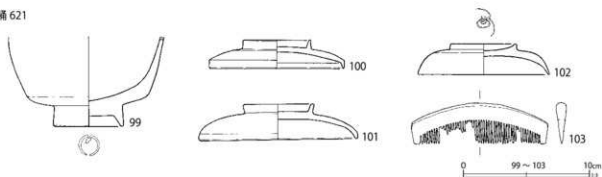


第78図 埋設桶出土遺物(8)

桶 617

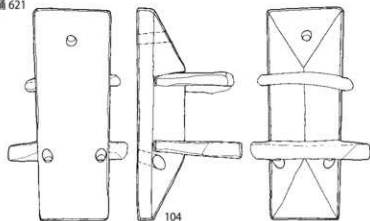


桶 621

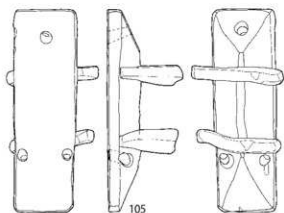


第 79 図 埋設桶出土遺物 (9)

桶 621



104

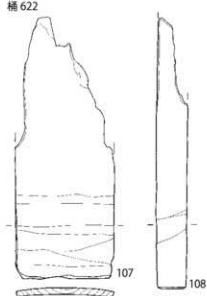


105



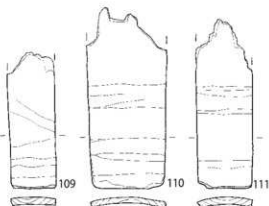
106

桶 622



107

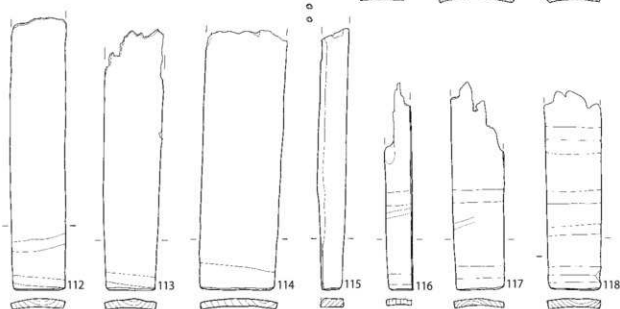
108



109

110

111



112

113

114

115

116

117

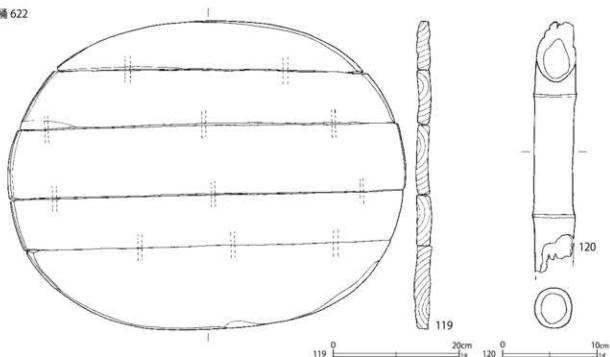
118

0 20cm
107 ~ 118

0 10cm
106

0 10cm
104 ~ 105

第 80 図 埋設桶出土遺物 (10)



第 81 図 埋設桶出土遺物 (11)

第 16 表 埋設桶出土遺物観察表 (2) (第 74 ~ 81 図)

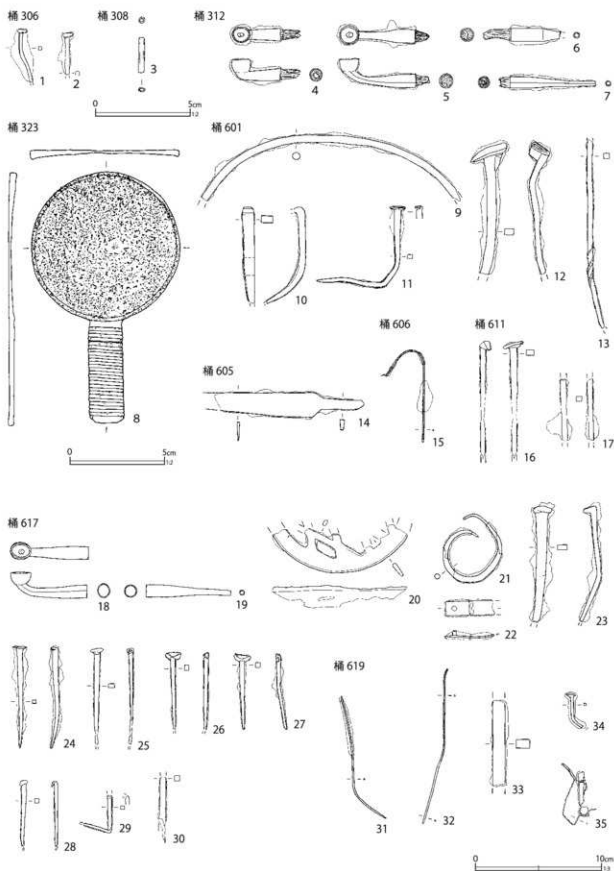
番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	口径 / 径	高さ	底径	遺構	備考	図版
1	木製品	桶	32.6	5.6	0.9	—	—	—	桶 323 側板		
2	木製品	桶	32.6	8.2	0.9	—	—	—	桶 323 側板		
3	木製品	桶	32.7	4.4	1.1	—	—	—	桶 323 側板		
4	木製品	桶	32.7	9.3	1.0	—	—	—	桶 323 側板		
5	木製品	桶	32.8	4.8	0.6	—	—	—	桶 323 側板		
6	木製品	桶	33.2	6.8	0.6	—	—	—	桶 323 側板		
7	木製品	桶	33.0	4.4	0.8	—	—	—	桶 323 側板		
8	木製品	桶	33.0	10.2	0.9	—	—	—	桶 323 側板		
9	木製品	桶	33.0	3.0	0.8	—	—	—	桶 323 側板		
10	木製品	桶	33.0	9.0	0.8	—	—	—	桶 323 側板		
11	木製品	桶	33.1	6.7	0.8	—	—	—	桶 323 側板		
12	木製品	桶	33.2	3.6	0.9	—	—	—	桶 323 側板		
13	木製品	桶	33.0	4.8	1.2	—	—	—	桶 323 側板		
14	木製品	桶	32.8	6.0	1.2	—	—	—	桶 323 側板		
15	木製品	桶	32.8	4.6	1.2	—	—	—	桶 323 側板		
16	木製品	桶	33.0	8.4	1.3	—	—	—	桶 323 側板		
17	木製品	桶	—	—	2.8	27.2	—	—	桶 323 底板		
18	木製品	膳	[16.8]	[8.9]	0.7	—	—	—	桶 325 表面赤漆 裏面黒漆		
19	木製品	柄	18.7	3.5	1.6	—	—	—	桶 326		101-5
20	木製品	櫛	13.0	4.8	0.9	—	—	—	桶 326 全面炭化		
21	木製品	下駄	21.0	6.2	—	—	2.1	—	桶 604 無眼下駄		
22	木製品	傘	—	—	—	5.8	4.9	—	桶 604 ろくろ 外面黒漆		101-6
23	木製品	桶	—	—	2.2	41.5	—	—	桶 605 底板		
24	木製品	箸	24.8	0.6	0.6	—	—	—	桶 606 黒漆		
25	木製品	箸	[22.4]	0.5	0.6	—	—	—	桶 606 一部炭化		
26	木製品	箸	17.6	0.7	0.8	—	—	—	桶 606		
27	木製品	箸	17.5	0.7	0.6	—	—	—	桶 606		
28	木製品	桶	[41.4]	9.0	1.2	—	—	—	桶 608 側板		
29	木製品	桶	[32.6]	8.8	1.0	—	—	—	桶 608 側板		
30	木製品	桶	[32.4]	11.4	1.0	—	—	—	桶 608 側板		
31	木製品	桶	[30.8]	9.4	1.0	—	—	—	桶 608 側板 縦残存 裏面白色物付着		

番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	口徑 / 径	高さ	底径	造構	備考	図版
32	木製品	桶	[30.6]	11.4	0.9	—	—	—	桶 608 側板 隆残存		
33	木製品	桶	[31.8]	6.4	1.2	—	—	—	桶 608 側板		
34	木製品	桶	[31.0]	7.8	0.7	—	—	—	桶 608 側板 裏面白色物付着		
35	木製品	桶	[33.6]	9.0	0.9	—	—	—	桶 608 側板		
36	木製品	桶	[28.8]	8.0	0.9	—	—	—	桶 608 側板 隆残存		
37	木製品	桶	[28.2]	10.4	1.0	—	—	—	桶 608 側板		
38	木製品	桶	[29.8]	8.8	1.0	—	—	—	桶 608 側板 隆残存		
39	木製品	桶	[33.0]	8.8	0.9	—	—	—	桶 608 側板 隆残存 裏面白色物付着		
40	木製品	桶	[29.4]	8.0	1.0	—	—	—	桶 608 側板 隆残存		
41	木製品	桶	—	—	1.9	32.8	—	—	桶 608 底板 裏面白色物付着		
42	木製品	桶	[63.2]	8.8	1.9	—	—	—	桶 611 側板 裏面炭化		
43	木製品	桶	[64.4]	10.8	2.0	—	—	—	桶 611 側板 裏面炭化		
44	木製品	桶	[57.4]	6.0	1.6	—	—	—	桶 611 側板 表面一部炭化 裏面炭化		
45	木製品	桶	[55.2]	13.4	1.9	—	—	—	桶 611 側板 裏面炭化		
46	木製品	桶	[65.6]	10.2	2.2	—	—	—	桶 611 側板 裏面上部炭化		
47	木製品	桶	[61.0]	12.6	2.2	—	—	—	桶 611 側板 裏面上部炭化		
48	木製品	桶	[58.0]	9.5	2.0	—	—	—	桶 611 側板 裏面炭化		
49	木製品	桶	[57.0]	10.5	2.0	—	—	—	桶 611 側板 裏面炭化		
50	木製品	桶	[55.6]	8.2	2.0	—	—	—	桶 611 側板 裏面炭化		
51	木製品	桶	[56.8]	13.6	2.1	—	—	—	桶 611 側板 裏面炭化		
52	木製品	桶	[57.4]	9.8	2.2	—	—	—	桶 611 側板 表面一部炭化 裏面炭化		
53	木製品	桶	[57.0]	12.6	2.7	—	—	—	桶 611 側板 表面一部炭化 裏面炭化		
54	木製品	桶	[61.6]	12.5	2.2	—	—	—	桶 611 側板 裏面上部炭化		
55	木製品	桶	[64.6]	9.4	2.0	—	—	—	桶 611 側板 表面一部炭化 裏面上部炭化		
56	木製品	桶	[61.0]	7.8	1.9	—	—	—	桶 611 側板 表面一部炭化 裏面炭化		
57	木製品	桶	[66.4]	15.8	2.2	—	—	—	桶 611 側板 表面一部炭化 裏面炭化		
58	木製品	桶	[59.1]	10.0	1.9	—	—	—	桶 611 側板 裏面炭化		
59	木製品	桶	[61.2]	11.6	2.4	—	—	—	桶 611 側板 裏面上部炭化		
60	木製品	桶	[60.0]	12.2	2.0	—	—	—	桶 611 側板 表面一部炭化 裏面炭化		
61	木製品	桶	[60.0]	10.8	1.6	—	—	—	桶 611 側板 裏面炭化		
62	木製品	桶	[62.6]	10.6	2.0	—	—	—	桶 611 側板 表面一部炭化 裏面炭化		
63	木製品	桶	[58.2]	13.0	2.2	—	—	—	桶 611 側板 裏面炭化		
64	木製品	桶	[59.8]	8.7	2.0	—	—	—	桶 611 側板 裏面炭化		
65	木製品	桶	[62.0]	12.4	2.2	—	—	—	桶 611 側板 裏面炭化		
66	木製品	桶	[57.8]	5.7	2.2	—	—	—	桶 611 側板 裏面上部炭化		
67	木製品	桶	—	—	3.4	83.2	—	—	桶 611 底板		
68	木製品	膳か	[42.4]	[23.6]	1.3	—	—	—	桶 611 表裏面赤漆 黒漆で文様 一部炭化		101-7
69	木製品	膳か	[32.4]	[14.0]	1.1	—	—	—	桶 611 表裏面赤漆 黒漆で文様 一部炭化		
70	木製品	膳か	[19.7]	[7.3]	1.3	—	—	—	桶 611 表裏面赤漆 黒漆で文様 一部炭化 接着痕		
71	木製品	膳か	[34.4]	[5.3]	1.1	—	—	—	桶 611 表裏面赤漆 一部炭化 接着痕		
72	木製品	桶	[60.2]	12.6	2.2	—	—	—	桶 617 側板		
73	木製品	桶	[58.0]	13.4	2.2	—	—	—	桶 617 側板		
74	木製品	桶	[59.0]	13.4	2.1	—	—	—	桶 617 側板		
75	木製品	桶	[57.0]	12.0	2.2	—	—	—	桶 617 側板		
76	木製品	桶	[52.2]	9.1	2.6	—	—	—	桶 617 側板		
77	木製品	桶	[74.0]	14.0	2.6	—	—	—	桶 617 側板		
78	木製品	桶	[56.4]	12.4	2.3	—	—	—	桶 617 側板		
79	木製品	桶	[60.0]	12.0	2.1	—	—	—	桶 617 側板		
80	木製品	桶	[65.6]	10.0	2.6	—	—	—	桶 617 側板		
81	木製品	桶	[69.0]	9.6	2.2	—	—	—	桶 617 側板		
82	木製品	桶	[80.4]	10.9	2.2	—	—	—	桶 617 側板		
83	木製品	桶	[85.0]	13.0	2.4	—	—	—	桶 617 側板		
84	木製品	桶	[79.6]	13.6	2.2	—	—	—	桶 617 側板		
85	木製品	桶	[86.2]	15.2	2.5	—	—	—	桶 617 側板		
86	木製品	桶	[70.6]	14.8	2.2	—	—	—	桶 617 側板		
87	木製品	桶	[72.6]	11.4	2.5	—	—	—	桶 617 側板		

番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	口径/径	高さ	底径	遺構	備考	図版
88	木製品	桶	[86.4]	16.6	2.3	—	—	—	桶 617	側板	
89	木製品	桶	[71.4]	13.2	2.2	—	—	—	桶 617	側板	
90	木製品	桶	[60.6]	13.8	2.1	—	—	—	桶 617	側板	
91	木製品	桶	[62.2]	9.4	2.7	—	—	—	桶 617	側板	
92	木製品	桶	[63.6]	8.6	2.7	—	—	—	桶 617	側板	
93	木製品	桶	[54.6]	10.2	1.8	—	—	—	桶 617	側板	
94	木製品	桶	[60.1]	12.8	2.1	—	—	—	桶 617	側板	
95	木製品	桶	[56.6]	10.0	2.3	—	—	—	桶 617	側板	
96	木製品	桶	[75.0]	13.4	3.0	—	—	—	桶 617	側板	
97	木製品	桶	[79.4]	12.4	2.5	—	—	—	桶 617	側板	
98	木製品	桶	—	—	2.8	91.0	—	—	桶 617	底板 木釘上下2段	
99	木製品	漆桶	—	—	—	—	[7.1]	5.2	桶 621	内外面赤漆 高台内文字	
100	木製品	漆桶蓋	—	つまみ径 (5.2)	10.5	2.2	—	—	桶 621	内外面赤漆 口縁部・つまみ縁黒漆 歪み大	101-8
101	木製品	漆桶蓋	—	つまみ径 (5.4)	12.4	2.8	—	—	桶 621	内面赤漆 外面黒漆	101-9
102	木製品	漆桶蓋	—	つまみ径 (4.9)	10.3	2.4	—	—	桶 621	内外面赤漆 つまみ内文様	101-10
103	木製品	桶	10.7	3.2	0.8	—	—	—	桶 621		101-11
104	木製品	下駄	22.4	8.0	—	—	11.0	—	桶 621	陰叩下駄	101-12
105	木製品	下駄	21.4	6.7	—	—	8.0	—	桶 621	陰叩下駄	
106	木製品	箸	[22.2]	0.5	0.4	—	—	—	桶 621	赤漆	
107	木製品	桶	[41.4]	15.7	1.2	—	—	—	桶 622	側板	
108	木製品	桶	[42.6]	4.9	1.1	—	—	—	桶 622	側板	
109	木製品	桶	[21.3]	7.4	1.2	—	—	—	桶 622	側板	
110	木製品	桶	[28.4]	12.6	1.1	—	—	—	桶 622	側板	
111	木製品	桶	[26.6]	8.9	1.2	—	—	—	桶 622	側板	
112	木製品	桶	[43.0]	8.6	1.3	—	—	—	桶 622	側板	
113	木製品	桶	[41.2]	9.3	1.3	—	—	—	桶 622	側板	
114	木製品	桶	[40.9]	12.8	1.2	—	—	—	桶 622	側板	
115	木製品	桶	[41.2]	4.4	1.3	—	—	—	桶 622	側板	
116	木製品	桶	[32.7]	4.3	0.9	—	—	—	桶 622	側板	
117	木製品	桶	[32.7]	8.2	1.1	—	—	—	桶 622	側板	
118	木製品	桶	[31.2]	9.0	1.3	—	—	—	桶 622	側板	
119	木製品	桶	62.6	48.4	2.6	—	—	—	桶 622	底板	
120	木製品	竹材	[26.5]	4.5	4.3	—	—	—	桶 622		

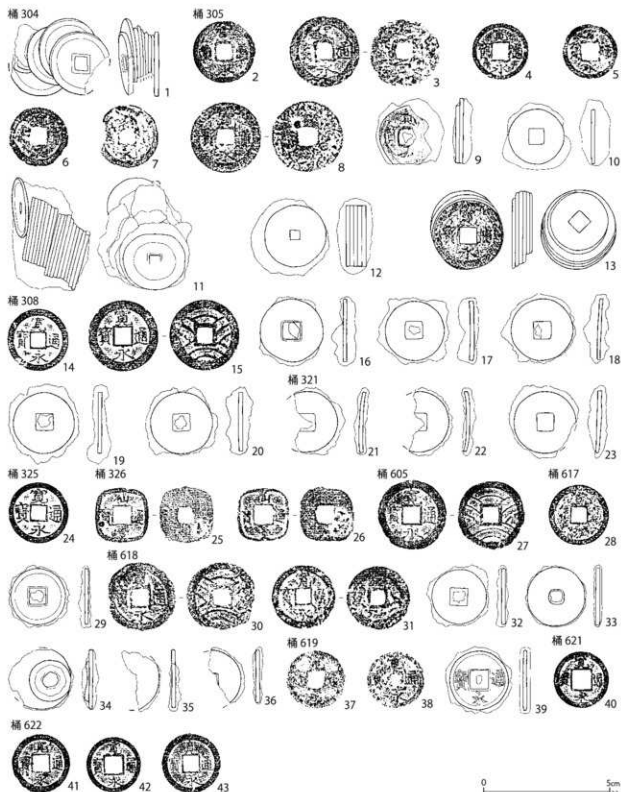
第17表 埋設桶出土遺物観察表 (3) (第82図)

番号	種別	器種	法量	遺構	備考	図版
1	鉄製品	釘	長 [4.2] 幅 0.2 厚 0.3 重 4.9	桶 306		
2	鉄製品	釘	長 [3.3] 幅 0.3 厚 0.3 重 2.9	桶 306		
3	銅製品	不明	長 1.9 幅 0.3 厚 0.3 重 0.4	桶 308	銅管	108-2
4	銅製品	煙管	長 3.8 火皿縦 1.3 横 1.4 小口径 1.0 重 10.7	桶 312	雁首 羅字残存	
5	銅製品	煙管	長 6.0 火皿径 1.5 小口径 1.1 重 13.4	桶 312	雁首 羅字残存	109-2
6	銅製品	煙管	長 [3.9] 小口径 1.1 口付径 0.5 重 8.4	桶 312	吸口 羅字残存	
7	銅製品	煙管	長 6.8 小口径 0.9 口付径 0.4 重 7.1	桶 312	吸口 羅字残存	
8	銅製品	柄鏡	長 13.3 鏡面径 7.8 厚 (中央) 0.1 柄 幅 1.8 厚 0.3	桶 323	柄巻 (幅約 2mm) 残 断式不明	110-5
9	鉄製品	把手	縦 [5.2] 横 [20.6] 厚 0.6 重 40.2	桶 601		
10	鉄製品	釘	長 [7.5] 幅 1.0 厚 0.5 重 18.2	桶 601		
11	鉄製品	釘	長 7.1 幅 0.4 厚 0.3 重 11.1	桶 601		
12	鉄製品	釘	長 [10.3] 幅 0.7 厚 0.5 重 27.7	桶 601		108-1
13	鉄製品	不明	長 [14.8] 幅 0.5 厚 0.5 重 16.0	桶 601		
14	鉄製品	刀子	長 [11.9] 刃長 [7.8] 刃幅 1.5 背幅 0.2 重 18.0	桶 605		108-1
15	銅製品	簪	長 7.3 厚 0.1 重 4.0	桶 606		108-2
16	鉄製品	釘	長 [9.3] 幅 0.6 厚 0.4 重 6.7	桶 611		
17	鉄製品	釘	長 [4.9] 幅 0.5 厚 0.4 重 5.5	桶 611		
18	銅製品	煙管	長 6.1 火皿縦 1.8 横 1.6 小口径最大 1.1 重 10.4	桶 617	雁首	109-2
19	銅製品	煙管	長 6.7 小口径 1.0 口付径 0.4 重 5.4	桶 617	吸口	109-2
20	鉄製品	火格子	縦 [3.8] 横 [10.7] 厚 0.35 重 26.7	桶 617		108-1
21	鉄製品	不明	縦 [5.4] 横 [4.7] 厚 0.4 重 17.5	桶 617		



第 82 図 埋設桶出土遺物 (12)

番号	種別	器種	法量	遺構	備考	図版
22	鉄製品	不明	縦 [3.9] 横 1.1 厚 0.1 重 5.0	桶 617		
23	鉄製品	釘	長 [9.1] 幅 0.8 厚 0.4 重 21.2	桶 617		
24	鉄製品	釘	長 8.0 幅 0.3 厚 0.3 重 8.0	桶 617		
25	鉄製品	釘	長 [7.6] 幅 0.5 厚 0.3 重 4.6	桶 617		

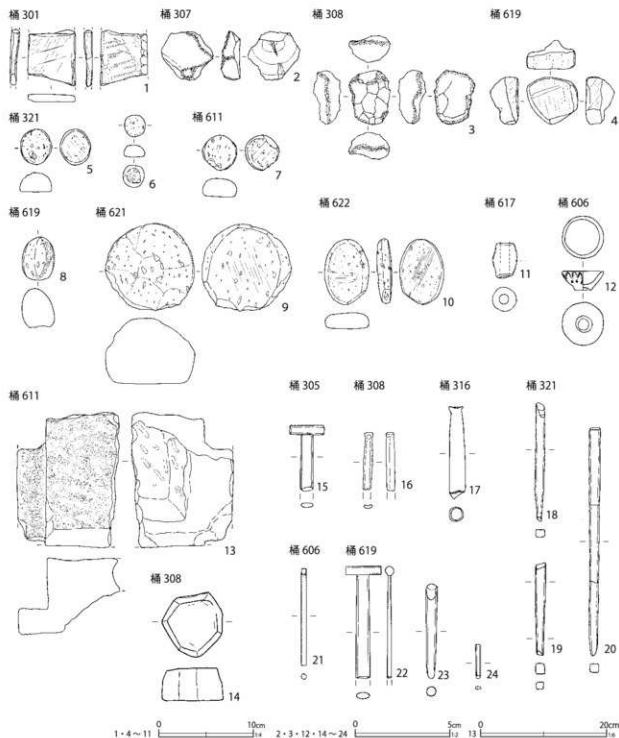


第 83 図 埋設桶出土遺物 (13)

番号	種別	器種	法量	遺構	備考	図版
26	鉄製品	釘	長 [6.1] 幅 0.4 厚 0.45 重 4.0	桶 617		
27	鉄製品	釘	長 5.9 幅 0.4 厚 0.4 重 3.2	桶 617		
28	鉄製品	釘	長 5.2 幅 0.35 厚 0.35 重 2.1	桶 617		
29	鉄製品	釘	長 [3.0] 幅 0.3 厚 0.3 重 2.3	桶 617		
30	鉄製品	釘	長 [4.9] 幅 0.45 厚 0.45 重 2.8	桶 617		
31	銅製品	簪	長 9.5 厚 0.1 重 3.1	桶 619		
32	銅製品	簪	長 12.2 厚 0.1 重 2.1	桶 619		
33	鉄製品	釘	長 [6.7] 幅 1.1 厚 0.7 重 31.0	桶 619		108-1
34	鉄製品	釘	長 [2.6] 幅 0.2 厚 0.2 重 1.3	桶 619		
35	鉄製品	不明	縦 [4.9] 横 [2.7] 厚 0.1 重 2.9	桶 619	銅製の針金が巻付く	

第 18 表 埋設桶出土遺物観察表 (4) (第 83 図)

番号	種別	器種	法量	遺構	備考	図版
1	鉄製品	銭貨	縦 30.6 横 39.3 厚 16.0 重 12.2	桶 304	鉄銭 5 枚 銅銭 4 枚	
2	銅製品	銭貨	径 25.1 厚 1.44 重 3.1	桶 305	寛永通宝	
3	銅製品	銭貨	径 28.0 厚 1.6 重 4.1	桶 305	寛永通宝 四文銭	
4	銅製品	銭貨	径 22.5 厚 0.82 重 1.7	桶 305	寛永通宝 (新)	
5	銅製品	銭貨	径 21.7 厚 1.0 重 1.9	桶 305	寛永通宝 (新)	
6	銅製品	銭貨	径 23.4 厚 1.1 重 2.0	桶 305	寛永通宝 (新)	
7	銅製品	銭貨	径 25.3 厚 2.1 重 3.4	桶 305	寛永通宝 (古)	
8	銅製品	銭貨	径 32.0 厚 9.0 重 29.1	桶 305	寛永通宝 四文銭	
9	鉄製品	銭貨	縦 26.4 横 22.6 厚 3.0 重 7.0	桶 305	寛永通宝 鉄銭 2 枚	
10	鉄製品	銭貨	径 22.1 厚 1.7 重 6.9	桶 305	寛永通宝か	
11	鉄製品	銭貨	縦 45.0 横 38.2 厚 31.6 重 58.9	桶 305	鉄銭 10 枚 銅銭 9 枚	
12	鉄製品	銭貨	縦 31.0 横 31.2 厚 14.3 重 17.6	桶 305	鉄銭 5 枚	
13	銅製品	銭貨	縦 31.4 横 29.1 厚 8.5 重 29.1	桶 305	寛永通宝 銅銭 6 枚	
14	銅製品	銭貨	径 24.7 厚 1.1 重 3.0	桶 308	寛永通宝 (新)	
15	銅製品	銭貨	径 28.3 厚 1.3 重 4.1	桶 308	寛永通宝 四文銭 (裏皮)	
16	鉄製品	銭貨	径 25.2 厚 1.7 重 4.9	桶 308	寛永通宝か	
17	鉄製品	銭貨	径 23.7 厚 1.8 重 5.9	桶 308	寛永通宝か	
18	鉄製品	銭貨	径 24.6 厚 1.7 重 5.1	桶 308	寛永通宝か	
19	鉄製品	銭貨	径 24.6 厚 1.7 重 5.7	桶 308	寛永通宝か	
20	鉄製品	銭貨	径 24.8 厚 1.7 重 5.9	桶 308	寛永通宝か	
21	鉄製品	銭貨	径 24.4 厚 1.7 重 2.9	桶 321	寛永通宝か	
22	鉄製品	銭貨	径 24.3 厚 1.4 重 1.7	桶 321	寛永通宝か	
23	鉄製品	銭貨	径 24.6 厚 1.8 重 4.4	桶 321	寛永通宝か	
24	銅製品	銭貨	径 24.1 厚 1.1 重 3.2	桶 325	寛永通宝 (古)	
25	鉄製品	銭貨	縦 22.9 横 21.7 厚 1.7 重 2.2	桶 326	仙臺通宝 四角形 突起あり	110-9
26	鉄製品	銭貨	縦 21.4 横 22.2 厚 1.7 重 2.4	桶 326	仙臺通宝 四角形 突起あり	110-9
27	銅製品	銭貨	径 28.1 厚 1.0 重 3.0	桶 605	寛永通宝 四文銭 (裏皮)	
28	銅製品	銭貨	径 24.1 厚 1.3 重 3.4	桶 617	寛永通宝	
29	鉄製品	銭貨	径 22.0 厚 1.5 重 4.1	桶 617	寛永通宝か	
30	銅製品	銭貨	径 27.8 厚 1.2 重 3.3	桶 618	寛永通宝 四文銭 (裏皮)	
31	銅製品	銭貨	径 25.5 厚 1.8 重 3.4	桶 618	寛永通宝 (新)	
32	鉄製品	銭貨	径 22.0 厚 1.6 重 2.4	桶 618	寛永通宝か	
33	銅製品	銭貨	径 23.3 厚 1.5 重 3.9	桶 618	寛永通宝か	
34	金貨製品	銭貨	鉄: 径 25.0 厚 1.5 銅: 径 16.3 厚 1.3	桶 618	寛永通宝 (鉄銭) 1 枚 順首銭 (銅銭) 1 枚 計 2.6g	
35	鉄製品	銭貨	縦 23.2 横 15.0 厚 1.5 重 0.9	桶 618	寛永通宝か	
36	鉄製品	銭貨	縦 21.0 横 13.0 厚 1.5 重 1.2	桶 618	寛永通宝か	
37	鉄製品	銭貨	径 23.3 厚 1.3 重 2.7	桶 619	寛永通宝か	
38	鉄製品	銭貨	径 22.3 厚 1.0 重 2.9	桶 619	寛永通宝か	
39	鉄製品	銭貨	径 23.6 厚 1.3 重 4.6	桶 619	寛永通宝か	
40	銅製品	銭貨	径 22.5 厚 0.9 重 1.9	桶 621	寛永通宝 (新)	
41	銅製品	銭貨	径 23.4 厚 1.4 重 2.9	桶 622	寛永通宝 (新)	
42	銅製品	銭貨	径 22.0 厚 0.8 重 1.8	桶 622	寛永通宝 (新)	
43	銅製品	銭貨	径 23.7 厚 0.8 重 1.8	桶 622	寛永通宝 (新)	



第84図 埋設桶出土遺物 (14)

第19表 埋設桶出土遺物観察表 (5) (第84図)

番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	遺構	備考	図版
1	石製品	砥石	[6.0]	4.9	0.9	41.1	流紋岩	桶 301	裏面に幅広工具痕	111-2
2	石製品	火打石	2.6	2.8	1.0	7.9	正輝	桶 307	再生剥片 再生後使用無し	
3	石製品	火打石	2.8	2.2	1.3	9.2	玉髄 (瑪瑙カ)	桶 308	全周+正面一部使用痕	111-2
4	石製品	砥石	5.0	5.4	3.0	69.8	礫岩	桶 619	1面と周囲はば3/4面を使用 完存	111-2
5	石製品	磨石	3.8	3.3	2.0	13.4	角閃石ゲイサイト	桶 321	源痕あり	111-1
6	石製品	磨石	2.4	2.2	1.2	4	角閃石ゲイサイト	桶 321	源痕あり	111-1

番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	遺構	備考	図版
7	石製品	磨石	3.7	3.6	2.0	12.9	角閃石デイスサイト	桶 611	磨痕あり	111-1
8	石製品	磨石	4.6	3.5	4.1	26.7	角閃石デイスサイト	桶 619	一部磨痕	111-1
9	石製品	磨石	[9.2]	9.5	6.9	259.6	角閃石デイスサイト	桶 621	磨痕あり	111-1
10	石製品	磨石	7.9	4.8	1.7	38.2	角閃石デイスサイト	桶 622	磨痕あり	111-1
11	土製品	土鍾	長 3.7 最大径 2.5			19.7	—	桶 617	管状土鍾	114-3
12	磁器	坏	口径 2.2 底径 0.9 高 1.0			2.7	—	桶 606	缸坏 施釉 外面施文	114-5
13	石製品	切石材	[21.7] [16.4]	12.2		3101	凝灰岩	桶 611	大谷石 下面えぐる・工具痕	111-6
14	瓦	転用品	径 3.4 厚 1.65			16.9	—	桶 308	周囲叩打	114-3
15	硝子製品	筭	[3.5]	0.4	0.2	2	—	桶 305	中実 有色 表面風化	114-5
16	硝子製品	筭	[3.1]	4.0	0.2	0.7	—	桶 308	中実 風化している 濃緑色	114-5
17	硝子製品	筭	4.9	0.8	0.8	2.8	—	桶 316	中空 管状 表面風化 断面円形	114-5
18	硝子製品	筭	[6.3]	0.5	0.4	3.6	—	桶 321	中実 黄色 断面方形	114-5
19	硝子製品	筭	[4.9]	0.5	0.4	3.5	—	桶 321	中実 表面風化 下が細い 断面方形	114-5
20	硝子製品	筭	[12.0]	0.5	0.5	8.5	—	桶 321	中実 表面風化 断面方形 三分断	114-5
21	硝子製品	筭	[5.1]	0.3	0.3	1.2	—	桶 606	中実 先端に加工痕有 透明 断面円形	114-5
22	硝子製品	筭	[5.9]	1.9	0.5	4.5	—	桶 619	中実 棒状部は中央部で幅 0.7 厚 0.3	114-5
23	硝子製品	筭	[5.0]	0.5	0.5	3.6	—	桶 619	中実 半透明 断面円形	114-5
24	硝子製品	筭	[1.8]	0.3	0.2	0.3	—	桶 619	透明 下部僅かに細くなる 断面はば方形	114-5

（５）埋設甕

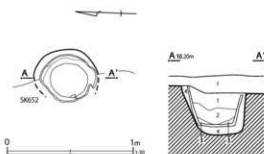
埋設甕（埋甕）は 1 基のみの検出である。

第601号埋設甕（第85図）

D 6-A 9 グリッドに位置する。第652号土壌の調査中に、壁面に露出したため遺構の存在が明らかになった。従って、遺構確認面では第652号土壌との新旧関係は確認できていない。土器側面が破壊されていることや、土層断面から、第652号土壌より古い遺構と認識される。周辺（第223

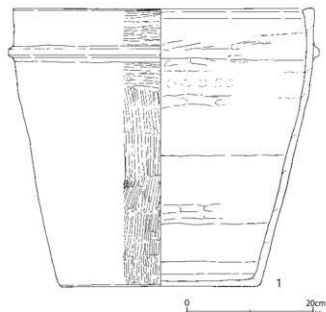
図）は広範囲に焼土の堆積が認められ、火災痕跡とみられるが、埋設甕はその層に覆われていた。従って、火災に先行する遺構と考えられるが、土器そのものに被熱は認められなかった。掘方は径 0.46m、深さ 0.33m で、その中に大型の瓦質土器が埋設されていた。瓦質土器は外面に幅広いミガキを伴い、上部に突帯が巡る。焼成はやや甘い。内面器壁には付着物が顕著であった。このことから、便槽や肥溜め等の用途が想定される。

埋設甕 601



第 601 号埋設甕

- 1 赤褐色土主体層
 2 黒褐色土
 3 黄褐色砂質土
 4 黄褐色砂
- 焼土ブロック (φ5 cm 程) 炭化物ブロック (φ3 ~ 4 cm) 30% 含む
 炭化物ブロック (φ2 ~ 3 mm) 多量
 しまり・粘性あり
 下位に炭化物 (φ1 ~ 2 cm) 少量
 炭化物 (φ7 ~ 8 mm) 混入、しまり強
 鉄分粒・焼土粒少量 (面方)



第 85 図 第 601 号埋設甕

第20表 第601号埋設出土遺物観察表 (第85図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
1	瓦質土器	甕	(47.9)	(44.5)	31.8	CFHK	60	普通	灰	埋設甕 601	底部シワ状痕 外面ミガキ 内面模状の遺存物 盛す	

(6) 井戸跡

井戸跡は6基が検出された。位置、規模等の基本的な情報は第21表に、遺構図は第86～88図にまとめた。

第301号井戸跡 (第86図)

C 6-G 5 グリッドに位置する昭和前期の井戸跡である。第303号建物跡と第512号土壌を壊している。時期が新しいので、平面・断面図と、掘方から出土した近世の陶器 (第89図1) のみを示す。

第302号井戸跡 (第86図)

C 6-G 6 グリッドに位置する。井戸枠に桶を重ねる掘井戸と考えられるが、桶材は最下段のみの遺存であった。ただし、中段以上にも桶のタガのみ遺存しているのが確認され、断面図では、それを見通して図示した。上段の桶は引き抜かれ、「息抜き」状に竹筒を刺して埋め戻している。第89図2に示した磁器から、19世紀後半に埋め戻したと考えられる。

第306号井戸跡 (第86図)

C 6-I 7、J 7 グリッドに位置する。掘方内に高さ180cm程の樽を正立させ、その外側には湧水層まで達する筒を立てる。筒を通った水が、樽側面に開けられた孔から、桶内に入水する仕組みになっている。筒は鉄製で竹で覆っている。樽下部にはタール状物質が付着していた。第89図4～11は出土した陶磁器類である。18世紀以前のものが多く、7・8の磁器から、19世紀後半以降

の廃絶と考えられる。9は織部志野の皿、10は内面に菊花文をスタンプする志野輪壳皿で、ともに17世紀代の遺物である。第91図には木製品下駄と石製品砥石を示す。

第308号井戸跡 (第87図)

D 6-B 8 グリッドに位置する。桶を三段重ねた構造の井戸である。調査区際で、安全性の制約があり、最下段の桶より下は調査ができなかった。

覆土上層よりやや下に瓦類、漆喰が多く含まれていた。漆喰の中に瓦を埋め込んだもの (第90図2・3) は、鬼瓦を包む「影盛」部分と考えられる。出土陶磁器 (第89図12～15) には、青の上絵付けが施された大振りの薄手磁器杯 (13) があり、19世紀中葉の様相を示す。第92図7には金属製品の火格子 (目皿) を示した。

第309号井戸跡 (第87図)

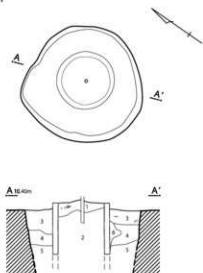
D 6-B 8・9 グリッドに位置する。桶ないし樽を二段以上重ねる構造である。下段側板の側面 (他の側板との合わせ目) に墨痕が認められた。

下段下部の底板には孔があり、そこに竹筒を通す。竹筒は、筒状の木材 (中心を削り抜いた半円筒形木材を合わせたものが金属のタガで締められている) で覆われており、底板の孔の上面には、やはり中央に孔が開いた隅切り方形板材 (厚3cm) を当て、四周に止め釘を打って底板に固定される。孔部分に竹筒を通すが、底板との隙間は棕櫚縄が充填されていた。この竹筒の先端は朽ちて

第21表 第一面井戸跡一覧表 単位: m

番号	グリッド	外径	高さ	内径	深さ	掘方径	深さ	備考
301	C6-65	0.90	(0.80)	0.73	(0.85)	1.80	(0.60)	コンクリート枠側面に「口和拾年 / 口口拾四日」銘
302	C6-66	0.74	1.26	—	1.26	1.40	1.75	SK347より古
306	C6-17, J7	0.85	1.83	0.76	(1.69)	3.39	(2.10)	SK601より新
308	D6-68	0.63	(1.40)	0.57	(1.40)	0.90	(1.42)	深さは掘削可能範囲 内径は2段目0.58m 3段目0.54m
309	D6-68	0.69	1.82	0.62	1.71	1.82	1.92	下段側板外側長149cm 内側長141.5cm 厚5cm
310	C6-J9, D6-A9	0.62	1.55	0.72	(2.26)	4.06	(2.30)	SK661より古 第二面SE313重複 深さは掘削可能範囲

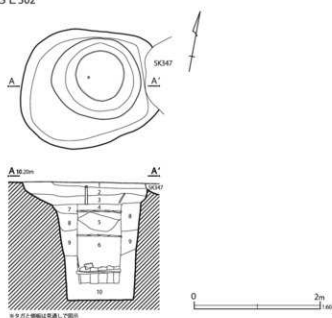
S E 301



第 301 号井戸跡

- 1 砂盛じりの褐色土
 - 2 暗褐色土
 - 3 暗褐色土
 - 4 灰黄褐色土
 - 5 黒灰色土
 - 6 黄色粘土ブロック
- 井戸を埋めた際の土
井戸を埋めた際の土
灯明皿絶縁土 (縦方)
粘土等の小ブロック混入 (縦方)
粘土等の小ブロック混入 (縦方)
黄色粘土ブロック (縦方)

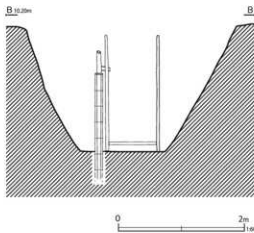
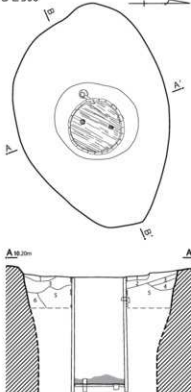
S E 302



第 302 号井戸跡

- 1 暗褐色土
 - 2 暗黄褐色土
 - 3 暗褐色土
 - 4 灰黄褐色土
 - 5 暗灰色土
 - 6 灰黒色土
 - 7 黄土 (φ2 ~ 3 cm)
 - 8 灰黄色粘土
 - 9 黒褐色土
 - 10 灰褐色粘土
- 盛けた壁土ブロック多量 しまり強
シルトブロック混入 小礫多量 しまり強
焼土 (φ5 ~ 10 mm) 微量 中央に竹筒残出
シルト混入 鉄分多量 竹筒はこの層まで達する しまり強
シルト混入 遺物の出土はほとんどない 粘性あり
水分多し 遺物の出土はほとんどない 粘性あり
混じりの層 互等混じる
混じりの層 互等混じる

S E 306



第 306 号井戸跡

- 1 暗灰色土
 - 2 灰色土
 - 3 黒灰色土
 - 4 暗灰色土
 - 5 暗灰色土
 - 6 暗灰色土
- シルト混入 炭化物 (φ1 ~ 5 mm)・酸化鉄含む
しまりなし 粘性あり
シルトを主体に細砂が多く混じる 炭化物 (φ2 ~ 3 mm) 微量 暗灰色シルト・酸化鉄混入
多い 浸喰含む しまりなし 粘性あり
シルトが混入 炭化物 (φ1 ~ 3 mm) 微量 酸化鉄混入 しまりなし 粘性なし
シルトを主体に砂質土が混入 炭化物 (φ3 ~ 5 mm) 多量 木片・浸喰微量 しまりなし 粘性あり
シルト主体に砂が多く混入 炭化物 (φ2 ~ 5 mm) 少量 しまりなし 粘性あり



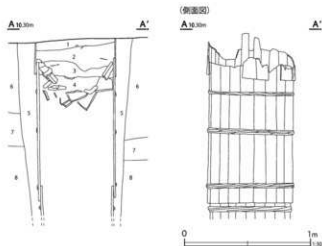
第 86 図 井戸跡 (1)

SE 308

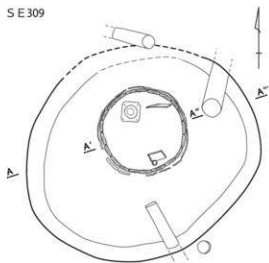


第 308 号井戸跡

- 1 灰褐色土 しまり強
- 2 粘灰色土 しまり強
- 3 暗褐色土 灰・砂層多量 空洞多い
- 4 黒褐色土 灰片多量
- 5 灰褐色土 炭化物(φ8~10mm)少量 粘土ブロック混入
- 6 粘灰色土 炭化物(φ1~1.5cm)・陶器片混入 しまり強 粘性なし
- 7 灰褐色土 砂が約3割混じる
- 8 灰黒色砂 しまり弱



SE 309



(側面図)

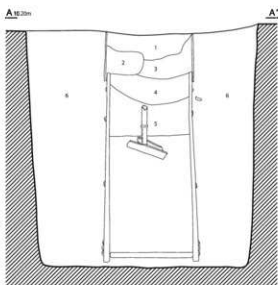
(断面図)

A' 10.20m

A''

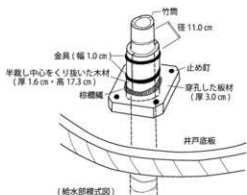


(断面図)



第 309 号井戸跡

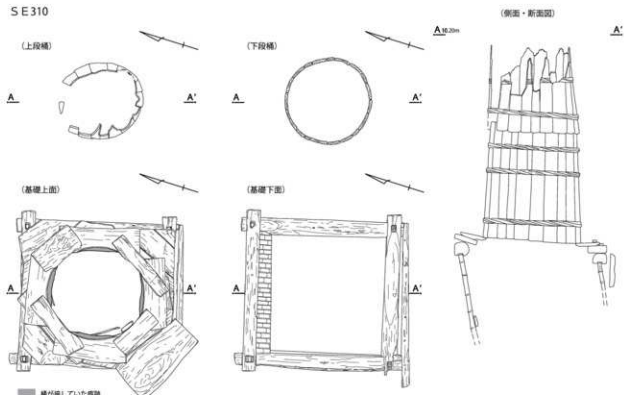
- 1 灰褐色砂 炭化物(φ3~12mm)多量 しまり強
- 2 暗灰色砂 炭化物(φ3~8mm)少量 しまり強
- 3 暗褐色砂 炭化物等をほとんど含まない しまり強
- 4 灰褐色砂 シルトブロック(φ3~4cm)混入 炭化物等を全く含まない
- 5 灰褐色砂 炭化物等を全く含まない 小礫混入
- 6 黒灰色砂 小礫・粘土状の塊混入



(給水部模式図)

第 87 図 井戸跡 (2)

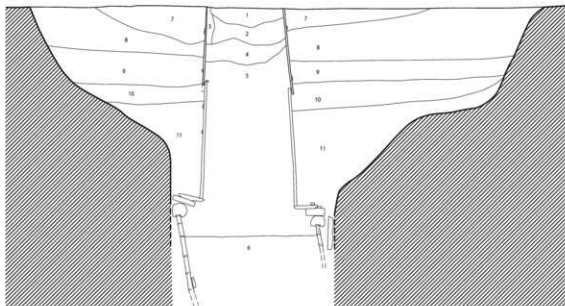
SE 310



(掘方平面図は第 252 図参照)

B 10.20m

B'

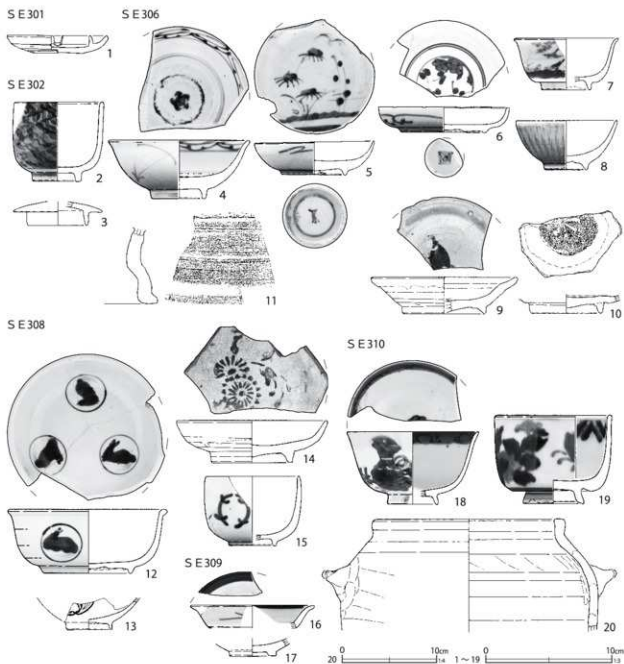


第 310 号井戸跡

- 1 灰黒色土 炭化物 (φ3~8mm) 多量 焼土 (φ3~5mm) 数層 砂がブロック状に混入 しまり強
2 灰褐色土 シルト混入 炭化物 (φ2~8mm) 多量 しまり強
3 黄褐色砂 炭化物 (φ5~12mm) 多量
4 褐色砂 炭化物ほとんどなし
5 黒褐色土 焼土 (φ3~5mm) 数層 水分多し 砂混入 粘性あり
6 暗灰黄色土 植物種子殻・木材の燃えカス多量 粘性あり

- 7 褐色粘土 シルト質 炭化材料がブロック状に混ざる
8 暗灰黄色土 炭化材の燃えカスを多量に含む 粘性強
9 暗褐色土 暗灰色粘質土ブロック (φ3~9cm) 少量 炭化物 (φ2cm前後) 多量 しまりあり 粘性強
10 暗灰色土 黄灰色砂質土ブロック (φ2~5cm) 少量 炭化物 (φ1cm前後) 多量 しまりやや強 粘性やや強
11 暗灰色砂質土 炭化物 (φ2cm前後) 少量 しまり弱

第 88 図 井戸跡 (3)



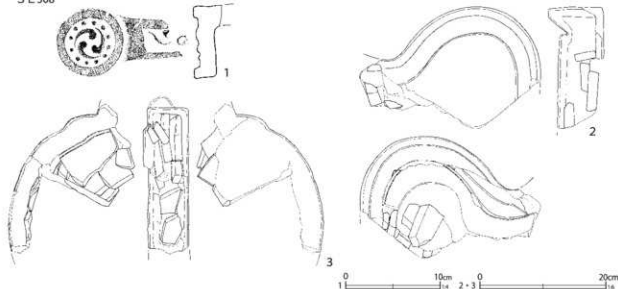
第89図 井戸跡出土遺物(1)

第22表 井戸跡出土遺物観察表(1)(第89図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
1	陶器	灯明皿	7.7	1.4	3.8	IK	95	良好	灰	SE301	瀬戸美濃系 柿軸 重焼痕	46-13
2	磁器	碗	(6.8)	6.3	(3.6)	HK	45	良好	白	SE302	肥前系 施軸 外面染付	
3	陶器	蓋	(7.0)	[1.9]	(4.6)	IK	35	良好	灰白	SE303	外面青緑釉(土版)	
4	磁器	碗	(11.0)	4.6	4.0	K	40	良好	灰白	SE306	掘方 肥前系 施軸・染付 内底面蛇の目状 釉剥	
5	磁器	皿	9.3	2.7	4.8	K	85	良好	灰白	SE306	掘方 肥前系 施軸・染付 同形同文の別個 体1あり	
6	磁器	皿	(10.2)	2.0	(6.7)	K	45	良好	白	SE306	掘方 肥前系 施軸・染付	
7	磁器	坏	(8.0)	4.1	(3.8)	K	25	良好	白	SE306	掘方 瀬戸美濃系 施軸 外面銅版転写染付(緑・紫)	

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
8	磁器	坏	7.9	3.9	3.3	K	90	良好	灰白	SE306	厩方 瀬戸美濃系 酸化クロム釉 外面しのぎ 被熱	46-14
9	陶器	皿	(11.5)	2.9	(6.2)	IK	25	良好	灰白	SE306	厩方 瀬戸美濃系 上位銅緑釉 内面鉄絵	
10	陶器	皿	—	[1.5]	5.5	HK	45	良好	灰白	SE306	厩方 瀬戸美濃系 長石釉 内面蛇の目状釉刺・印花文	46-15
11	瓦質土器	火鉢	—	[6.8]	—	CHK	5	普通	灰赤	SE306	厩方 外面に沈線施文 酸化赤焼成	47-1
12	磁器	皿	12.1	5.1	6.6	—	70	普通	白	SE308	瀬戸美濃系 施軸・染付	
13	磁器	坏	—	[2.6]	3.5	—	25	良好	白	SE308	瀬戸美濃系 施軸 外面上絵付(青)	47-2
14	陶器	皿	(11.7)	3.3	6.1	DI	60	良好	灰白	SE308	瀬戸美濃系 灰釉 内面摺絵 被熱	
15	磁器	碗	(7.2)	5.5	(3.7)	—	30	良好	白	SE308	肥前系 施軸 外面染付	47-2
16	磁器	皿	(9.6)	[1.8]	—	—	10	良好	白	SE309	肥前系 施軸・染付	
17	陶器	碗	—	[1.4]	3.6	—	15	良好	灰白	SE309	京都信楽系 施軸 幅広高台	47-2
18	磁器	碗	(10.4)	5.7	(3.9)	—	25	良好	白	SE310	肥前系 施軸・染付 焼継痕	
19	磁器	碗	9.0	7.0	6.6	—	80	良好	白	SE310	瀬戸美濃系 施軸・染付 漆継痕	47-2
20	瓦質土器	火消壺	(19.8)	[11.9]	—	—	15	良好	黄灰	SE310	内外面襷す やや酸化赤焼成 内面上位煤付着	

SE308



第90図 井戸跡出土遺物(2)

第23表 井戸跡出土遺物観察表(2)(第90図)

番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	高さ	径	胎土	焼成	色調	遺構	備考	図版
1	瓦	軒瓦	[4.7]	[15.3]	2.2	[6.7]	7.6	OH	—	灰	SE308	右巻 12 珠	98-2
2	瓦	鬼瓦(影盛)	8.8	[28.7]	7.3	[19.2]	—	G	—	灰	SE308	内部を瓦片、周囲を漆喰で固める 化粧粘土	
3	瓦	鬼瓦(影盛)	7.2	[19.9]	6.5	[25.1]	—	I	—	灰白	SE308	内部を瓦片、周囲を漆喰で固める 化粧粘土	98-3

いたが、本来湧水層に達し、吸水ポンプの役割を果たすものと考えられる。底板内側には漆のようなタール状物質が付着する。なお、井戸の掘方周囲に、杭が打ち込まれていた。構築時の土留施設とも考えられる。

陶磁器には、瀬戸美濃系磁器の染付を施す反皿(第89図16)や、卵殻手薄手坏があり、19世紀中葉の埋没と考えられる。17の陶器碗は京都信

楽系と考えられるが、幅広い高台を有しており、特異である。

第310号井戸跡(第88図)

C6-J9・D6-A9グリッドに位置する。下層部では、第二面の第313号井戸跡掘方と重複しており、掘方の平面図はともに第252図に掲げた。

井戸枠は桶を2段以上積み重ねる構造であり、